

平成27年度 大学機関別認証評価

# エビデンス集（データ編）

[日本高等教育評価機構]

平成27(2015)年6月

比治山大学

## データ作成に関する注意事項

以下の注意事項に従って作成してください。なお、個々の様式に注釈がある場合、この限りではありません。

- 1 原則として受審年度5月1日現在のデータを記載してください。前年度等指示がある場合も同様に、毎年5月1日時点のデータを記載してください。
- 2 小数点以下は、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで記載してください。
- 3 指定するデータ以外に、大学独自のデータを追加する場合は、コードを各基準の末尾に続けて記載し、タイトルも付けてください。  
【例】基準3のデータを追加する場合...表3-9「タイトル」
- 4 該当しない項目がある場合、タイトルの横に「該当なし」と記載してください。また、目次にもその旨を記載してください。
- 5 データ内に該当しない個所がある場合、「-」を記載してください。
- 6 様式が当てはまらない場合、大学の実態に合わせて作表し、備考欄や欄外に注釈を記載してください。  
表は、わかりやすい形に加工することができます。また、既に作成しているデータがある場合、それに代えることもできます。
- 7 複数ページにわたる場合、タイトルは初ページ、注釈は終ページのみに残してください。
- 8 様式に付されている注釈は削除せず残してください。
- 9 MS明朝体を使用し、英数字のみCenturyを使用してください。
- 10 評価機構担当者が決定するまでの間、「データ編」に関する不明点がある場合は、[hyoukakikou@jihee.or.jp](mailto:hyoukakikou@jihee.or.jp)まで問い合わせてください。
- 11 提出後にデータの変更があった場合、実地調査終了時までは機関長名で修正又は再提出することができます。  
その後は、その都度評価機構担当者に問い合わせてください。
- 12 通信教育課程のみの大学及び大学院大学等についても、個々の様式に準じて記載してください。

## 目 次

【表F-1】	大学名・所在地等	1
【表F-2】	設置学部・学科・大学院研究科等／開設予定の学部・学科・大学院研究科等	2
【表F-3】	学部構成（大学・大学院）	3
【表F-4】	学部・学科の学生定員及び在籍学生数	4
【表F-5】	大学院研究科の学生定員及び在籍学生数	6
【表F-6】	全学の教員組織（学部等）	7
【表F-6】	全学の教員組織（大学院等）	8
【表F-7】	附属校及び併設校、附属機関の概要	9
【表F-8】	外部評価の実施概要	10
【表2-1】	学部、学科別の志願者数、合格者数、入学者数の推移（過去5年間）	11
【表2-2】	学部、学科別の在籍者数（過去5年間）	19
【表2-3】	大学院研究科の入学者数の内訳（過去3年間）	21
【表2-4】	学部、学科別の退学者数の推移（過去3年間）	22
【表2-5】	授業科目の概要	23
【表2-6】	成績評価基準	45
【表2-7】	修得単位状況（前年度実績）	46
【表2-8】	年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）	48
【表2-9】	就職相談室等の利用状況	49
【表2-10】	就職の状況（過去3年間）	50
【表2-11】	卒業後の進路先の状況（前年度実績）	51
【表2-12】	学生相談室、医務室等の利用状況	52
【表2-13】	大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）	53
【表2-14】	学生の課外活動への支援状況（前年度実績）	54
【表2-15】	専任教員の学部、研究科ごとの年齢別の構成	55
【表2-16】	学部の専任教員の1週当たりの担当授業時間数（最高、最低、平均授業時間数）	57
【表2-17】	学部、学科の開設授業科目における専兼比率	58
【表2-18】	校地、校舎等の面積	74

【表2-19】	教員研究室の概要	75
【表2-20】	講義室、演習室、学生自習室等の概要	76
【表2-21】	附属施設の概要（図書館除く） 「該当なし」	77
【表2-22】	その他の施設の概要	78
【表2-23】	図書、資料の所蔵数	79
【表2-24】	学生閲覧室等	80
【表2-25】	情報センター等の状況	81
【表2-26】	学生寮等の状況 「該当なし」	82
【表3-1】	職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）	83
【表3-2】	大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況	84
【表3-3】	教育研究活動等の情報の公表状況	91
【表3-4】	財務情報の公表（前年度実績）	92
【表3-5】	消費収支計算書関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）	93
【表3-6】	消費収支計算書関係比率（大学単独）（過去5年間）	94
【表3-7】	貸借対照表関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）	95
【表3-8】	要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）	96

表F-1

大学名・所在地等

大学名	比治山大学	設置形態	○私立・国立・公立・株式会社立
キャンパスの所在地	〒732-8509 広島県広島市東区牛田新町四丁目1-1		

理事長名	間所 了		学長名	二宮 皓
学部長名	現代文化学部長	大谷 哲朗	健康栄養学部長	小田 光子
研究科長名	現代文化研究科長	大谷 哲朗		
大学事務局長名	松岡 寛昭			

- ① 設置形態は該当箇所には○印をつけること。
- ② 複数のキャンパスを有する場合は、すべてのキャンパスの所在地を記載すること。
- ③ 学部長、研究科長はすべての学部、研究科において記載すること。
- ④ 大学事務局長の欄には、大学事務局長又は相当者を記載すること。

## 表F-2

設置学部・学科・大学院研究科等／開設予定の学部・学科・大学院研究科等

名 称	設置認可年月日	開設年月日	所 在 地	備 考
現代文化学部 言語文化学科	平成5年12月21日	平成6年4月1日	広島県広島市東区牛田新町四丁目1-1	日本語文化専攻、英語文化専攻は平成16年4月から学生募集停止し平成23年4月1日廃止
現代文化学部 マスコミュニケーション学科	平成15年8月26日	平成16年4月1日	広島県広島市東区牛田新町四丁目1-1	現代文化学部改組届出
現代文化学部 社会臨床心理学科	平成15年8月26日	平成16年4月1日	広島県広島市東区牛田新町四丁目1-1	現代文化学部改組届出
現代文化学部 子ども発達教育学科	平成20年10月31日	平成21年4月1日	広島県広島市東区牛田新町四丁目1-1	
健康栄養学部 管理栄養学科	平成25年10月31日	平成26年4月1日	広島県広島市東区牛田新町四丁目1-1	学年進行中 完成年度平成29年度
現代文化研究科 現代文化専攻（修士課程）	平成17年6月7日	平成18年4月1日	広島県広島市東区牛田新町四丁目1-1	平成10年4月1日現代文化研究科開設後、改組届出
現代文化研究科 臨床心理学専攻（修士課程）	平成17年6月7日	平成18年4月1日	広島県広島市東区牛田新町四丁目1-1	平成10年4月1日現代文化研究科開設後、改組届出
子ども発達教育専攻科 子ども発達教育専攻	平成25年2月25日	平成25年4月1日	広島県広島市東区牛田新町四丁目1-1	届出

- ① 学部・学科、大学院研究科・専攻、研究所等ごとに記載すること。
- ② 当該研究科もしくは専攻が、専門職大学院である場合は、備考欄にその旨を記載すること。
- ③ 教養教育科目・外国語科目・保健体育科目・教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、学部にならって記載すること。その場合は、「設置認可年月日」欄は斜線を引くこと。
- ④ 通信教育課程、専攻科、別科等があれば、これも記載すること。
- ⑤ 学部、学科、研究科等が、改組または名称変更等をしている場合は、備考にその時期と名称等を記載し、変遷がわかるようにすること。
- ⑥ 学部、学科、研究科等が、届出のみで認可を受けた場合の「設置認可年月日」は、届出年月日を記載し、その旨を備考に記載すること。
- ⑦ 学部、学科、研究科等が、募集を停止している場合や完成年度に達していない場合は、その旨を備考に記載すること。
- ⑧ 現在、文部科学省に設置申請中の学部・学科、大学院研究科・専攻・課程（修士・博士）がある場合は、下表に記載すること。

開設予定の学部・学科・大学院研究科等

名 称	開設予定年月日	所 在 地	備 考
—	—	—	—

**表F-3**

学部構成（大学・大学院）

**【学部】**

現代文化学部	健康栄養学部
言語文化学科	管理栄養学科
マスコミュニケーション学科	
社会臨床心理学科	
子ども発達教育学科	

**【大学院】**

現代文化研究科
現代文化専攻（修士課程）
臨床心理学専攻（修士課程）

表F-4

学部・学科の学生定員及び在籍学生数

学 部	学 科	入 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員 (a)	在籍学生 総数 (b)	編入学 生数 (内数)	b/a	在 籍 学 生 数								男女比率 男：女	備 考
								1年次		2年次		3年次		4年次			
								学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)		
現代文化学部	言語文化学科	120	5	490	479	13	0.98	130	—	120	—	116	—	113	22	5：5	編入学受入3年次
	マスメッセージング学科	60	3	246	173	6	0.70	46	—	39	—	49	—	39	8	6：4	編入学受入3年次
	社会臨床心理学科	60	5	250	258	4	1.03	62	—	70	—	58	—	68	10	5：5	編入学受入3年次
	子ども発達教育学科	70	10	300	318	1	1.06	74	—	74	—	84	—	86	6	4：6	編入学受入3年次
現代文化学部計		310	23	1286	1228	24	0.95	312	—	303	—	307	—	306	46	5：5	
健康栄養学部	管理栄養学科	70	5	290 (140)	131	—	0.45 (0.94)	78	—	53	—	—	—	—	—	1：9	平成26年4月開設 編入学受入3年次
健康栄養学部計		70	5	290 (140)	131	—	0.45 (0.94)	78	—	53	—	—	—	—	—	1：9	
合 計		380	28	1576 (1426)	1359	24	0.86 (0.95)	390	—	356	—	307	—	306	46	5：5	

専攻科	専 攻	入 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員 (a)	在籍学生 総数 (b)	編入学 生数 (内数)	b/a	在 籍 学 生 数								男女比率 男：女	備 考
								1年次		2年次		3年次		4年次			
								学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)		
子ども発達 教育専攻科	子ども発達教 育専攻	10	—	10	0	—	0.00	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—

- ① 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記載すること。
- ② 4年間（医、歯、薬、獣医に関する学部・学科は6年間）の入学定員、臨時的定員、編入学定員を確認の上、収容定員を計算すること。
- ③ 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入学定員に変更があった場合、また行っている場合には、入学定員及び編入学定員の欄には変更後の数を記入し、収容定員の欄には学則に記載してある収容定員（現在の入学定員×4年間又は6年間＋編入学定員）を記載するとともに括弧書きで1年から4年または6年までの入学定員を足した実際の定員の数を記載し、b/aの欄に両方の計算結果を記入すること。また、「備考」にその旨を記載すること。新設学部、学科の記載も同様です。
- ④ 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載すること。
- ⑤ 年度により定員が変動している場合は、備考欄にその理由を記載すること。
- ⑥ 医、歯、薬、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、6年次まで作成すること。
- ⑦ 編入学定員を設定している場合は、備考欄にその受け入れ年次を記載すること。

- ⑧ 留年者には、休学や留学によって進級が遅れた者を含めないこと（進級要件を設定していない大学で、2年次に留学もしくは休学した学生が、4年で卒業できず、留年となった場合は2年次、4年次のいずれの留年者数にも含めないこと）。
- ⑨ 「b/a」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
- ⑩ 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成すること。
- ⑪ 男女比率については、全体を10として、整数で表示すること。
- ⑫ 編入学定員については、「若干名」の場合は「0」と記載すること。

表F-5

大学院研究科の学生定員及び在籍学生数

研究科	専攻	入学定員		収容定員		在籍学生数								c/a	d/b	男女比率 男：女	備考
		修士課程	博士課程	修士課程 (a)	博士課程 (b)	修士課程				博士課程							
						一般	社会人	留学生	計(c)	一般	社会人	留学生	計(d)				
現代文化研究科	現代文化専攻	9	—	18	—	2	0	0	2	—	—	—	—	0.11	—	5:5	
	臨床心理学専攻	5	—	10	—	8	0	0	8	—	—	—	—	0.80	—	5:5	
現代文化研究科計		14	—	28	—	10	0	0	10	—	—	—	—	0.36	—	5:5	
合計		14	—	28	—	10	0	0	10	—	—	—	—	0.36	—	5:5	

- ① 博士課程を前期と後期に区分している場合は、前期課程は修士課程の欄に後期課程は博士課程の欄に記載すること。また、5年一貫制及び4年一貫制（医・歯学部、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の博士課程は博士課程の欄に記載すること。
- ② 専門職学位課程は、備考欄に（専門職）と記載し、付与する学位の種類に対応する欄に記載すること。
- ③ 「c/a」及び「d/b」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
- ④ 「一般、社会人、留学生」欄について、社会人は社会人枠の入試形態による、留学生は留学ビザがある学生、それ以外は一般とみなす。
- ⑤ 男女比率については、全体を10として、整数で表示すること。

表F-6  
全学の教員組織（学部等）

学部・学科、その他の組織		専任教員数					助手	設置基準上 必要専任 教員数	設置基準上 必要専任 教授数	専任教員 1人当た りの在籍 学生数	兼担 教員数 (b)	兼 任 (非常勤) 教員数 (c)	非常勤 依存率(%) $\frac{c}{a+c} * 100$	TA・RA等				備考
		教授	准教授	講師	助教	計(a)								TA	RA	その他	合計	
現代文化学部	言語文化学科	12	5	2	0	19	3	7	4	24.6	3	45	70.3	0	0	4	4	
	マスメッセージン学科	4	3	1	0	8		6	3		8	22	73.3	0	0	0	0	
	社会臨床心理学科	5	1	3	0	9		6	3		0	10	52.6	3	0	0	3	
	子ども発達教育学科	10	3	1	0	14		6	3		5	28	66.7	0	0	2	2	
(共通教育科目)		—	—	—	—	[48]	—	—	—	6	68(19)	58.6	—	—	—	—		
現代文化学部計		31	12	7	0	50	3	25	13	22	173	77.6	3	0	6	9		
健康栄養学部	管理栄養学科	7	1	1	0	9	5	10 (8)	5 (4)	14.6	4	8	47.1	0	0	0	0	平成26年4月開設 学年進行中
(共通教育科目)		—	—	—	—	[8]	—	—	—	19	22(10)	73.3	—	—	—	—		
健康栄養学部計		7	1	1	0	9	5	10 (8)	5 (4)	23	30	76.9	0	0	0	0		
大学全体の収容定員に 応じ定める専任教員数		/	/	/	/	/	/	18	9	/	/	/	/	/	/	/	/	
合 計		38	13	8	0	59	8	53 (51)	27 (26)	/	45	203	/	3	0	6	9	

\* 次ページあり

**表F-6**  
全学の教員組織（大学院等）

研究科・専攻、研究所等		専任教員数					助手	設置基準上必要研究指導教員数	設置基準上必要研究指導教員数及び研究指導補助教員数合計	研究指導教員数及び研究指導補助教員数合計	研究指導教員数	研究指導補助教員数	兼任教員数(b)	兼任(非常勤)教員数(c)	TA・RA等				備考
		教授	准教授	講師	助教	計(a)									TA	RA	その他	合計	
現代文化研究科	現代文化専攻	0	0	0	0	0	0	3	5	18	18	—	18	6	0	0	—	0	
	臨床心理学専攻	0	0	0	0	0	0	2	5	9	9	—	9	5	0	0	—	0	
現代文化研究科計		0	0	0	0	0	0	5	10	27	27	—	27	11	0	0	—	0	
合計		0	0	0	0	0	0	5	10	27	27	—	27	11	0	0	—	0	

注 1 共通教育科目の[ ]は、専任教員のうち共通教育科目を担当している数。

2 兼任教員数の( )は同一法人内の短期大学部専任教員が担当している数(内数)。

3 TA・RA等欄のその他はSAで、TA・SAは前期の人数。

- ① 教員については、学部・大学院研究科・研究所等、所属組織ごとに大学の発令に基づき記載すること。また、学部、大学院研究科に授業を担当しない専任教員がいる場合、その人数を専任教員数に含めて記載し、備考欄にその内訳を記載すること。
- ② 専任教員とは、常勤する者をいい、兼任教員とは、所属している学部等以外の学部等に専任教員として所属する者をいう。兼任教員とは、学外からの兼務者をいう。また、兼任教員は、同一法人内の短大、専門学校等の教員も含む。
- ③ 現在の在籍学生に関する入学定員及び編入学定員に変更があった場合、また、行っている場合には、学則に記載してある収容定員（現在の入学定員×4年間または6年間+編入学定員）に基づき、設置基準上必要教員数を算出するとともに括弧書きで1年から4年または6年までの入学定員を足した実際の定員数により算出された教員数を記載すること。
- ④ 「設置基準上必要専任教員数」欄の記載方法は大学設置基準第13条、別表第1、別表第2に基づき記載すること。
- ⑤ 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等学部に関連する独立の組織がある場合には、「（その他の組織）」欄に、その名称を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、設置する研究科・専攻について、「全学の教員組織（大学院等）」の記載欄に準じて記載すること。
- ⑦ 専門職大学院を有する場合は、「全学の教員組織（大学院等）」の記載欄に準じて、新たに表を作成すること。また、専門職大学院の専任教員が他の組織で専任扱いになっている場合は、専任教員として両方ともカウントし、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑧ 名称変更している学科や統合した学科については、新旧の2つの学科をあわせて専任教員数を記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑨ 1人の兼任教員が複数の学科を担当する場合は、それぞれカウントすること（重複可）。もしくは、大学の実状によっては、兼任教員数の欄は学科ごとではなく学部全体で記載してもよい。
- ⑩ 1人の兼任教員が複数の学部を担当する場合は、本務以外の学部の兼任教員欄にそれぞれカウントすること（重複可）。もしくは、大学の実状によっては、学部に関わる兼任教員数の欄は、学科ごとではなく学部全体で記載してもよい。
- ⑪ 学部の教員が研究科の教員を兼ねている場合、兼任とみなす。
- ⑫ 履修者がいない科目を担当している教員、及び修士の論文指導だけを担当している教員についても専任教員としてカウントすること。
- ⑬ 専任教員に渡航者がいる場合は、渡航者を含んだ教員数を記述し、渡航者の状況については、備考欄に記載すること。
- ⑭ TA(Teaching Assistant)、RA(Research Assistant)がいる場合は、それぞれ担当する科目を開講している学科、研究科の欄に人数を記載すること。
- ⑮ 「設置基準上必要研究指導教員数」及び「設置基準上必要研究指導教員数と研究指導補助教員数合計」欄の記載方法は「大学院設置基準第9条の規定に基づく大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数」（平成11年9月14日文部省告示第175号）に基づき記載すること。
- ⑯ 医学、歯学関係の研究科を有する場合は、「博士課程」「修士課程」に分けて、それぞれ記載すること。

## 表F-7

附属校及び併設校、附属機関の概要

名 称	開設年月日	所 在 地	機関の長
比治山大学短期大学部	昭和41年4月1日	〒732-8509 広島県広島市東区牛田新町四丁目1-1	学長 二宮 皓
比治山大学短期大学部附属幼稚園	昭和43年4月1日	〒732-8509 広島県広島市東区牛田新町四丁目1-1	園長 羽地 波奈美
比治山女子高等学校	昭和14年4月15日	〒734-0044 広島県広島市南区西霞町5-16	校長 奥田 孝憲
比治山女子中学校	昭和22年4月1日	〒734-0044 広島県広島市南区西霞町5-16	校長 奥田 孝憲
からまつ学寮	昭和49年7月1日	〒729-6701 広島県三次市三和町上壱1760-2	学寮長 二宮 皓

- ① 同一法人内の附属校（幼稚園、小・中学校、高等学校、短期大学等）及び併設校がある場合はすべて記載すること。  
 ② 附属機関（附属病院、附属研究所、博物館等）がある場合はすべて記載すること。ただし、図書館は除くこと。

## 表F-8

### 外部評価の実施概要

評価機関名	評価時期(年 月)	機関別・プログラム別	備考
財団法人日本高等教育評価機構	平成21年3月	機関別	「評価基準を満たしている大学」と認定(平成21年3月24日)

- ① 認証評価を含め、JABEE（日本技術者教育認定機構）、ISO（環境、情報セキュリティー等）、その他第三者評価等の外部評価を受けた実績がある場合はすべて記載すること。
- ② 評価時期には、評価結果を受け取った時期を記載すること。また、進行中の場合も記載し、その旨を備考に記載すること。

表2-1

学部、学科別の志願者数、合格者数、入学者数の推移（過去5年間）

【学科】

		入試の種類	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
現代文化学部	言語文化学科	一般入試	募集定員	47	47	47	47	47
			志願者	154	128	157	156	160
			合格者	130	121	139	139	124
			入学者	34	24	36	43	34
		センター入試	募集定員	15	15	15	15	15
			志願者	59	71	65	69	74
			合格者	50	65	58	61	57
			入学者	4	8	8	11	7
		AO入試	募集定員	20	20	20	20	20
			志願者	33	28	39	27	52
			合格者	32	26	37	26	49
			入学者	32	26	36	26	47
		附属校推薦	募集定員					
			志願者	0	4	3	1	1
			合格者	0	4	3	1	1
			入学者	0	4	3	1	1
		指定校推薦	募集定員					
			志願者	11	9	15	20	16
			合格者	11	9	15	20	16
			入学者	11	8	15	20	16
		公募推薦入試	募集定員	38	38	38	38	38
			志願者	10	12	10	7	11
			合格者	9	12	9	7	10
			入学者	8	7	7	6	7
		その他推薦入試	募集定員					
			志願者	20	20	11	17	22
			合格者	19	18	8	16	18
			入学者	19	18	8	15	18
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	0	1	3	0	0
			合格者	0	0	3	0	0
			入学者	0	0	3	0	0
		学科合計	募集定員	120	120	120	120	120
			志願者	287	273	303	297	336
			合格者	251	255	272	270	275
			入学者	108	95	116	122	130

## 【学科】

		入試の種類	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
現代文化学部	マスコミュニケーション学科	一般入試	募集定員	21	21	21	21	21
			志願者	54	68	54	54	57
			合格者	44	60	40	49	53
			入学者	10	13	15	14	21
		センター入試	募集定員	9	9	9	9	9
			志願者	43	25	20	33	27
			合格者	37	21	19	31	26
			入学者	7	4	4	3	4
		AO入試	募集定員	12	12	12	12	12
			志願者	17	13	24	11	10
			合格者	15	9	20	10	10
			入学者	15	9	19	10	10
		附属校推薦	募集定員					
			志願者	0	3	3	1	1
			合格者	0	3	3	1	1
			入学者	0	3	3	1	1
		指定校推薦	募集定員					
			志願者	9	5	7	5	5
			合格者	9	5	7	5	5
			入学者	9	5	7	5	5
		公募推薦入試	募集定員	18	18	18	18	18
			志願者	6	0	0	3	2
			合格者	4	0	0	3	2
			入学者	3	0	0	1	1
		その他推薦入試	募集定員					
			志願者	16	3	4	9	5
			合格者	13	3	4	5	5
			入学者	13	2	4	5	4
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	0	1	0	1	0
			合格者	0	1	0	1	0
			入学者	0	1	0	0	0
		学科合計	募集定員	60	60	60	60	60
			志願者	145	118	112	117	107
			合格者	122	102	93	105	102
			入学者	57	37	52	39	46

## 【学科】

		入試の種類	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
現代文化学部	社会臨床心理学科	一般入試	募集定員	21	21	21	21	21
			志願者	92	67	58	73	63
			合格者	84	62	54	52	59
			入学者	22	15	18	13	13
		センター入試	募集定員	9	9	9	9	9
			志願者	26	33	26	15	16
			合格者	19	26	21	13	12
			入学者	3	4	2	2	2
		AO入試	募集定員	12	12	12	12	12
			志願者	32	26	30	31	43
			合格者	29	24	27	31	34
			入学者	29	24	27	30	34
		附属校推薦	募集定員					
			志願者	0	2	2	8	1
			合格者	0	2	2	8	1
			入学者	0	2	2	8	1
		指定校推薦	募集定員					
			志願者	8	8	11	8	7
			合格者	8	8	11	8	7
			入学者	8	8	11	8	7
		公募推薦入試	募集定員	18	18	18	18	18
			志願者	3	3	1	5	2
			合格者	3	3	1	5	2
			入学者	1	1	0	1	1
		その他推薦入試	募集定員					
			志願者	7	9	2	9	4
			合格者	5	9	2	9	4
			入学者	5	9	1	9	4
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	1	0	0	1	0
			合格者	0	0	0	0	0
			入学者	0	0	0	0	0
		学科合計	募集定員	60	60	60	60	60
			志願者	169	148	130	150	136
			合格者	148	134	118	126	119
			入学者	68	63	61	71	62

## 【学科】

		入試の種類	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
現代文化学部	子ども発達教育学科	一般入試	募集定員	30	30	30	30	30
			志願者	127	128	163	168	176
			合格者	59	56	86	81	92
			入学者	26	19	35	30	24
		センター入試	募集定員	10	10	10	10	10
			志願者	52	49	49	40	64
			合格者	26	28	28	23	33
			入学者	3	7	3	2	5
		AO入試	募集定員	10	10	10	10	10
			志願者	108	89	62	65	51
			合格者	24	21	13	10	10
			入学者	24	21	13	10	10
		附属校推薦	募集定員					
			志願者	4	8	9	2	6
			合格者	4	8	9	2	6
			入学者	4	8	9	2	6
		指定校推薦	募集定員					
			志願者	13	22	9	14	14
			合格者	13	22	9	14	14
			入学者	13	22	8	14	14
		公募推薦入試	募集定員	20	20	20	20	20
			志願者	11	9	10	12	12
			合格者	2	3	8	7	7
			入学者	1	2	6	5	6
		その他推薦入試	募集定員					
			志願者	30	20	13	30	24
			合格者	15	7	10	11	9
			入学者	15	7	10	11	9
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	0	0	1	0	0
			合格者	0	0	1	0	0
			入学者	0	0	1	0	0
		学科合計	募集定員	70	70	70	70	70
			志願者	345	325	316	331	347
			合格者	143	145	164	148	171
			入学者	86	86	85	74	74

## 【学部】

入試の種類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
現代文化学部合計	一般入試	募集定員	119	119	119	119	119
		志願者	427	391	432	451	456
		合格者	317	299	319	321	328
		入学者	92	71	104	100	92
	センター入試	募集定員	43	43	43	43	43
		志願者	180	178	160	157	181
		合格者	132	140	126	128	128
		入学者	17	23	17	18	18
	AO入試	募集定員	54	54	54	54	54
		志願者	190	156	155	134	156
		合格者	100	80	97	77	103
		入学者	100	80	95	76	101
	附属校推薦	募集定員					
		志願者	4	17	17	12	9
		合格者	4	17	17	12	9
		入学者	4	17	17	12	9
	指定校推薦	募集定員					
		志願者	41	44	42	47	42
		合格者	41	44	42	47	42
		入学者	41	43	41	47	42
	公募推薦入試	募集定員	94	94	94	94	94
		志願者	30	24	21	27	27
		合格者	18	18	18	22	21
		入学者	13	10	13	13	15
	その他推薦入試	募集定員					
		志願者	73	52	30	65	55
		合格者	52	37	24	41	36
		入学者	52	36	23	40	35
その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0	
	志願者	1	2	4	2	0	
	合格者	0	1	4	1	0	
	入学者	0	1	4	0	0	
現代文化学部合計		募集定員	310	310	310	310	310
		志願者	946	864	861	895	926
		合格者	664	636	647	649	667
		入学者	319	281	314	306	312

## 【学科】

		入試の種類	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
健康栄養学部	管理栄養学科	一般入試	募集定員	—	—	—	35	25
			志願者	—	—	—	59	83
			合格者	—	—	—	54	46
			入学者	—	—	—	14	11
		センター入試	募集定員	—	—	—	—	10
			志願者	—	—	—	—	27
			合格者	—	—	—	—	11
			入学者	—	—	—	—	2
		AO入試	募集定員	—	—	—	10	10
			志願者	—	—	—	8	31
			合格者	—	—	—	7	26
			入学者	—	—	—	7	26
		附属校推薦	募集定員	—	—	—	—	—
			志願者	—	—	—	5	8
			合格者	—	—	—	5	8
			入学者	—	—	—	5	8
		指定校推薦	募集定員	—	—	—	—	—
			志願者	—	—	—	15	22
			合格者	—	—	—	15	22
			入学者	—	—	—	15	22
		公募推薦入試	募集定員	—	—	—	25	25
			志願者	—	—	—	7	8
			合格者	—	—	—	7	5
			入学者	—	—	—	4	1
		その他推薦入試	募集定員	—	—	—	—	—
			志願者	—	—	—	10	17
			合格者	—	—	—	9	8
			入学者	—	—	—	9	8
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	—	—	—	0	0
			志願者	—	—	—	0	0
			合格者	—	—	—	0	0
			入学者	—	—	—	0	0
		学科合計	募集定員	—	—	—	70	70
			志願者	—	—	—	104	196
			合格者	—	—	—	97	126
			入学者	—	—	—	54	78

## 【学部】

入試の種類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
健康栄養学部合計	一般入試	募集定員	—	—	—	35	25
		志願者	—	—	—	59	83
		合格者	—	—	—	54	46
		入学者	—	—	—	14	11
	センター入試	募集定員	—	—	—	—	10
		志願者	—	—	—	—	27
		合格者	—	—	—	—	11
		入学者	—	—	—	—	2
	AO入試	募集定員	—	—	—	10	10
		志願者	—	—	—	8	31
		合格者	—	—	—	7	26
		入学者	—	—	—	7	26
	附属校推薦	募集定員	—	—	—	—	—
		志願者	—	—	—	5	8
		合格者	—	—	—	5	8
		入学者	—	—	—	5	8
	指定校推薦	募集定員	—	—	—	—	—
		志願者	—	—	—	15	22
		合格者	—	—	—	15	22
		入学者	—	—	—	15	22
	公募推薦入試	募集定員	—	—	—	25	25
		志願者	—	—	—	7	8
		合格者	—	—	—	7	5
		入学者	—	—	—	4	1
	その他推薦入試	募集定員	—	—	—	—	—
		志願者	—	—	—	10	17
		合格者	—	—	—	9	8
		入学者	—	—	—	9	8
	その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	—	—	—	0	0
		志願者	—	—	—	0	0
合格者		—	—	—	0	0	
入学者		—	—	—	0	0	
健康栄養学部合計		募集定員	—	—	—	70	70
		志願者	—	—	—	104	196
		合格者	—	—	—	97	126
		入学者	—	—	—	54	78

## 【全学部】

入試の種類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
全学部合計	一般入試	募集定員	119	119	119	154	144
		志願者	427	391	432	510	539
		合格者	317	299	319	375	374
	センター入試	入学者	92	71	104	114	103
		募集定員	43	43	43	43	53
		志願者	180	178	160	157	208
	AO入試	合格者	132	140	126	128	139
		入学者	17	23	17	18	20
		募集定員	54	54	54	64	64
	附属校推薦	志願者	190	156	155	142	187
		合格者	100	80	97	84	129
		入学者	100	80	95	83	127
	指定校推薦	募集定員					
		志願者	4	17	17	17	17
		合格者	4	17	17	17	17
	公募推薦入試	入学者	4	17	17	17	17
		募集定員					
		志願者	41	44	42	62	64
	その他推薦入試	合格者	41	44	42	62	64
		入学者	41	43	41	62	64
		募集定員	94	94	94	119	119
	その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	志願者	30	24	21	34	35
		合格者	18	18	18	29	26
		入学者	13	10	13	17	16
	総合計	募集定員					
		志願者	73	52	30	75	72
		合格者	52	37	24	50	44
	総合計	入学者	52	36	23	49	43
		募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	1	2	4	2	0
総合計	合格者	0	1	4	1	0	
	入学者	0	1	4	0	0	
	募集定員	310	310	310	380	380	
総合計	志願者	946	864	861	999	1122	
	合格者	664	636	647	746	793	
	入学者	319	281	314	360	390	

- ① 「その他」の欄には社会人、外国人留学生、帰国生徒に対する入試等についてまとめて記載すること。ただし、上の表に該当しない推薦入試を実施している場合は、「その他の推薦入試」欄を作成し、記載すること。
- ② セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
- ③ 編入学生は除くこと。
- ④ 募集定員については、「若干名」の場合は「0」と記載すること。
- ⑤ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

表2-2

学部、学科別の在籍者数（過去5年間）

学部	学科	平成23年度				平成24年度				平成25年度			
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)
現代文化学部	言語文化学科	505	3	0	0	465	2	0	0	447	5	1	0
	地域文化政策学科	33	0	0	0	4	0	0	0	—	—	—	—
	マスコミュニケーション学科	232	1	0	0	204	1	0	0	200	1	0	0
	社会臨床心理学科	290	0	0	0	273	0	0	0	274	0	0	0
	子ども発達教育学科	241	0	0	0	321	0	0	0	333	1	0	0
現代文化学部合計		1,301	4	0	0	1,267	3	0	0	1,254	7	1	0
健康栄養学部	管理栄養学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
健康栄養学部合計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【学部合計】

現代文化学部合計	1,301	4	0	0	1,267	3	0	0	1,254	7	1	0
健康栄養学部合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
総合計	1,301	4	0	0	1,267	3	0	0	1,254	7	1	0

学部	学科	平成26年度				平成27年度				備考
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	
現代文化学部	言語文化学科	445	3	1	0	479	3	1	0	
	地域文化政策学科	—	—	—	—	—	—	—	—	
	マスコミュニケーション学科	183	0	0	0	173	0	0	0	
	社会臨床心理学科	268	0	0	0	258	0	0	0	
	子ども発達教育学科	328	1	0	0	318	1	0	0	
現代文化学部合計		1,224	4	1	0	1,228	4	1	0	
健康栄養学部	管理栄養学科	54	0	0	0	131	0	0	0	
健康栄養学部合計		54	0	0	0	131	0	0	0	

【学部合計】

現代文化学部合計	1,224	4	1	0	1,228	4	1	0	
健康栄養学部合計	54	0	0	0	131	0	0	0	
総合計	1,278	4	1	0	1,359	4	1	0	

- ① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。  
 ② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は留学ビザがある学生をいう。科目等履修生等は含めないこと。

表2-3

大学院研究科の入学者の内訳（過去3年間）

修士課程

研究科	専攻	平成25年度 入学者数				平成26年度 入学者数				平成27年度 入学者数			
		入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生
現代文化研究科	現代文化専攻	2	1	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	5	5	0	0	4	4	0	0	4	3	1	0
現代文化研究科計		7	6	0	1	6	6	0	0	4	3	1	0
合 計		7	6	0	1	6	6	0	0	4	3	1	0

博士課程

研究科	専攻	平成25年度 入学者数				平成26年度 入学者数				平成27年度 入学者数			
		入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
研究科計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
研究科計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- ① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。
- ② 社会人は入試形態による、留学生は留学ビザがある学生をいう。研究生、科目等履修生等は含めないこと。

表2-4

学部、学科別の退学者数の推移（過去3年間）

学部	学科	平成24年度					平成25年度					平成26年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
現代文化学部	言語文化学科	5	6	5	10	26	1	3	8	10	22	2	4	3	8	17
	地域文化政策学科	—	—	—	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マスコミュニケーション学科	2	2	0	8	12	2	5	3	8	18	0	4	2	6	12
	社会臨床心理学科	2	3	3	2	10	3	4	5	7	19	1	2	4	3	10
	子ども発達教育学科	3	1	3	0	7	0	1	5	5	11	0	1	3	3	7
現代文化学部計		12	12	11	22	57	6	13	21	30	70	3	11	12	20	46
健康栄養学部	管理栄養学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1
健康栄養学部計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1
合 計		12	12	11	22	57	6	13	21	30	70	4	11	12	20	47

- ① 退学者数には、除籍者も含めること。
- ② 医、歯、薬、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、6年次まで作成すること。
- ③ 毎年度3月31日現在の退学者数を記載すること。

表2-5  
授業科目の概要

	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員の配置				複数学科にまたがる科目	備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
	初年次セミナーⅠ	1	2			21	9	6		○	導入教育科目
	初年次セミナーⅡ	1	2			21	9	6		○	導入教育科目
	キャリアデザイン	2	2				1			○	キャリア科目
	キャリアデザイン演習Ⅰ	2		2			1			○	キャリア科目
	キャリアデザイン演習Ⅱ	3		2			1			○	キャリア科目
	キャリアデザイン演習Ⅲ	3		2			1			○	キャリア科目、新カリ4年次開講
	教職キャリア演習Ⅰ	3	2			2	1	1		○	キャリア科目、H27年度改訂、旧カリ科目
	教職キャリア演習Ⅱ	4	2			1	1	1		○	キャリア科目、H27年度改訂、旧カリ科目
	インターンシップA	3		1			1			○	キャリア科目
	インターンシップB	3		2			1			○	キャリア科目
	インターンシップ理論	3								○	キャリア科目、H27年度改訂、新カリ科目
	日本語リテラシー	1	1						1	○	
	日本語表現	1								○	H27年度改訂、旧カリ「日本語表現Ⅰ」
	日本語基礎	1								○	H27年度改訂、旧カリ「日本語基礎Ⅰ」
	日本語表現Ⅱ	2		1						○	H27年度改訂、旧カリ科目
	日本語基礎Ⅱ	2		1						○	H27年度改訂、旧カリ科目
	英語リテラシー	1	1			2	1			○	
	英語Ⅰ	1		1						○	
	英語Ⅱ	2		1						○	
	英語Ⅲ	2		1		1				○	
	英語基礎Ⅰ	1		1		2				○	
	英語基礎Ⅱ	2		1						○	
	英語基礎Ⅲ	2		1						○	
	英会話Ⅰ	1		1		1	1			○	
	英会話Ⅱ	1								○	H27年度改訂、新カリ1年次開講
	英会話Ⅱ	2				1				○	H27年度改訂、旧カリ2年次開講
	英会話Ⅲ	2		1		1				○	H27年度改訂、旧カリ科目
	中国語Ⅰ	1		1						○	H27年度改訂、新カリ科目
	中国語Ⅱ	1		1						○	H27年度改訂、新カリ科目
	ハングルⅠ	1		1						○	H27年度改訂、新カリ科目
	ハングルⅡ	1		1						○	H27年度改訂、新カリ科目
	情報リテラシー	1	1							○	H27年度改訂、旧カリ「コンピュータリテラシー」
	情報処理演習A	1		1						○	
	情報処理演習B	1		1						○	
	情報処理演習C	2		1						○	
	人間と生命	1・2・3・4		2		5				○	
	こころの科学A	1・2・3・4		2		1				○	
	こころの科学B	1・2・3・4		2		1				○	
	こころの健康A	1・2・3・4		2		1				○	
	こころの健康B	1・2・3・4		2		1	1			○	

授業科目の概要

現代文化学部

全学科

共通教育科目

人間の発達A	1・2・3・4		2						○	
人間の発達B	1・2・3・4		2						○	
からだを科学する	1・2・3・4		2						○	
食事と健康	1・2・3・4		2		5	1			○	H27年度改訂、新カリ科目
ウェルネス論	1 or 2		2			1			○	
スポーツA	1		1			1			○	
スポーツB	1・2・3・4		1						○	
現代の文化	1・2・3・4		2		1				○	H27年度改訂、旧カリ「現代の文化A」
子どもの文化	1・2・3・4		2						○	
日本の文学を読む	1・2・3・4		2			2			○	H27年度改訂、旧カリ「日本の文学を読むA」
世界の文学を読む	1・2・3・4		2		1				○	
ことばの世界	1・2・3・4		2		1				○	H27年度改訂、旧カリ「ことばの世界A」
美術の世界	1・2・3・4		2						○	
音楽の世界	1・2・3・4		2		1				○	
日本の映画を観る	1・2・3・4		2		1				○	
世界の映画を観る	1・2・3・4		2		1				○	
くらしの数学	1・2・3・4		2		1				○	
文芸への誘い	1・2・3・4		2		1				○	
美術を体験する	1・2・3・4		2						○	H27年度改訂、旧カリ「美術を体験するA」
地域文化を体験するA	1・2・3・4		2						○	
地域文化を体験するB	1・2・3・4		2		1				○	
ひろしま学A	1・2・3・4		2		1	1	1		○	
ひろしま学B	1・2・3・4		2		1		1		○	
日本国憲法	1 or 2		2						○	
人権を考える	1・2・3・4		2						○	
ボランティアワーク I	1		2						○	
ボランティアワーク II	1		2						○	
異文化を知る	1・2・3・4		2		2				○	
世界と日本A	1・2・3・4		2		1				○	
世界と日本B	1・2・3・4		2		1				○	
地球環境を考えるA	1・2・3・4		2						○	H27年度改訂、旧カリ「地球環境を考える」
地球環境を考えるB	1・2・3・4		2						○	H27年度改訂、新カリ科目未開講
Hijiyama Grobal Studies海外実習	1		2		1				○	H27年度改訂、新カリ科目
天水講座	1・2		2		2				○	H27年度改訂、旧カリ廃止科目
食を考える	1・2・3・4		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
スポーツC	1・2・3・4		1						○	H27年度改訂、旧カリ科目未開講
現代の文化B	1・2・3・4		2		1				○	H27年度改訂、旧カリ科目
ことばの世界B	1・2・3・4		2		1	1			○	H27年度改訂、旧カリ科目
日本の文学を読むB	1・2・3・4		2			1	1		○	H27年度改訂、旧カリ科目
くらしと衣服	1・2・3・4		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
くらしの中の書	1・2・3・4		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目未開講
建築と住まい	1・2・3・4		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目未開講
美術を体験するB	1・2・3・4		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目未開講
美術を体験するC	1・2・3・4		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目未開講
美術を体験するD	1・2・3・4		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目未開講
学校と社会	1・2・3・4		2				1		○	H27年度改訂、旧カリ科目

授業科目の概要	現代文化学部	全学科	共通教育科目	地域メディア制作	1・2・3・4		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目未開講			
				広島を染める	1・2・3・4		2								○	H27年度改訂、旧カリ科目	
				レクリエーション概論	1		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目未開講
				レクリエーション実技Ⅰ	1		1									○	H27年度改訂、旧カリ科目未開講
				レクリエーション実技Ⅱ	1		1									○	H27年度改訂、旧カリ科目未開講
				レクリエーション実技Ⅲ	2		1		1							○	H27年度改訂、旧カリ科目
				平和学	1・2・3・4		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目未開講
				電子メディア制作	1・2・3・4		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目未開講
				世界の遊び	1・2・3・4		2		1							○	H27年度改訂、旧カリ科目
				フランス語を楽しむⅠ	1		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目
				フランス語を楽しむⅡ	1		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目
				フランス語を楽しむⅢ	2		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目
				フランス語を楽しむⅣ	2		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目
				中国語を楽しむⅠ	1		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目
				中国語を楽しむⅡ	1		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目
				中国語を楽しむⅢ	2		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目
				中国語を楽しむⅣ	2		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目
				ハンゲルを楽しむⅠ	1		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目
				ハンゲルを楽しむⅡ	1		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目
				ハンゲルを楽しむⅢ	2		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目
ハンゲルを楽しむⅣ	2		2									○	H27年度改訂、旧カリ科目				

	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員の配置				複数学科にまたがる科目	備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
	言語文化論	1		2		5	1	1			
	日本語学入門	1		2		1		1			H27年度改訂、旧カリ「現代日本語研究」
	日本文学入門	1		2			2				H27年度改訂、新カリ科目
	日本歴史・文化入門	1		2		2					H27年度改訂、新カリ科目
	日本語概論	1		2				1			H27年度改訂、旧カリ「日本語概論Ⅰ」
	日本文学概論	1		2			1	1			
	日本歴史・文化概論	1		2		2					H27年度改訂、旧カリ「地域文化論」
	言語学入門	1		2		2	1				H27年度改訂、新カリ科目
	英米文学入門	1		2		3					H27年度改訂、新カリ科目
	異文化理解入門	1		2		2	1				H27年度改訂、旧カリ「留学入門」
	英語学概論	1		2		1					H27年度改訂、旧カリ「英米語学概論」
	米文学概論	1		2							
	翻訳基礎	1		2		1				○	H27年度改訂、新カリ科目
	日本文学講読	1		2		1				○	
	日本児童文学	1		2						○	
	日本文化史Ⅰ	1		2		1				○	
	日本文化史Ⅱ	1		2		1				○	
	英米音楽文化論	1		2		1				○	
	日英比較文化	1		2						○	H27年度改訂、旧カリ「比較文化・文学」
	日本のポップカルチャー	1		2		1				○	H27年度改訂、旧カリ「マンガ・アニメ論」
	ベーシックコミュニケーションスキルⅠ	1		2		2				○	H27年度改訂、旧カリ「英語表現法」
	ベーシックコミュニケーションスキルⅡ	1		2		2				○	H27年度改訂、新カリ科目
	異文化間コミュニケーションⅠ	1		2		1				○	
	異文化間コミュニケーションⅡ	1		2						○	未開講
	日本語文化入門	1		2		2	2				H27年度改訂、旧カリ科目
	国際コミュニケーション入門	1		2		3	1				H27年度改訂、旧カリ科目
	英文学概論	2		2		1					
	基礎ゼミナールⅠ	2	2			3	3	2			
	基礎ゼミナールⅡ	2	2			4	2	2			
	口頭表現法	2		2		1		1			H27年度改訂、旧カリ科目
	日本語概論Ⅰ	2	2							○	H27年度改訂、新カリ「日本語概論」
	日本語概論Ⅱ	2	2							○	H27年度改訂、旧カリ科目
	日本語研究Ⅰ	3		2						○	H27年度改訂、新カリ2年次開講
	日本語研究Ⅱ	3		2		1				○	H27年度改訂、新カリ2年次開講
	日本語の歴史	3		2				1		○	
	日本語表現法Ⅰ	2		2				1		○	
	日本語表現法Ⅱ	2		2						○	
	日本語表現法Ⅲ	3		2							
	日本語表現研究	3		2			1			○	
	書道Ⅰ	2		2						○	
	書道Ⅱ	2		2						○	

授業科目の概要

現代文化学部

言語文化学科

日本語文化コース

専門科目

授業科目の概要

現代文化学部

言語文化学科 日本語文化コース

専門科目

書道Ⅲ	3		2						○	
創作論	2		2						○	
創作演習Ⅰ	3		2							
創作演習Ⅱ	3		2							
創作演習Ⅲ	4		2							
創作演習Ⅳ	4		2							
日本語表現演習	3		2		1	1	1			H27年度改訂、新カリ「日本語学演習」
日本文学概論	2	2				1	1		○	
日本文学の歴史Ⅰ	2		2			1			○	H27年度改訂、新カリ「日本文学の歴史」
日本文学の歴史Ⅱ	2		2		1		1		○	H27年度改訂、旧カリ科目
日本文学研究Ⅰ	3		2		1		1		○	H27年度改訂、新カリ2年次開講
日本文学研究Ⅱ	3		2			2			○	H27年度改訂、新カリ2年次開講
日本映画文化論	3		2		1				○	
日本の幻想文学	4		2						○	H27年度改訂、新カリ「日本ファンタジー論」
漢文学Ⅰ	3		2						○	H27年度改訂、新カリ「漢文学」
漢文学Ⅱ	3		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
地域文化論	2		2		1				○	H27年度改訂、新カリ「日本歴史・文化演習」
地域の文化と歴史Ⅰ	2		2		1				○	
地域の文化と歴史Ⅱ	2		2						○	
日本考古学	3		2		1				○	H27年度改訂、新カリ2年次開講
日本民俗学	3		2		1				○	
演劇・芸能研究	3		2						○	
日本の伝統文化Ⅰ	4		2		1	1			○	H27年度改訂、旧カリ科目
日本の伝統文化Ⅱ	4		2			1			○	H27年度改訂、新カリ「日本の伝統文化」
日本語文化研修	3		2		1					
日本文学・文化演習	3		2		3	2	1			H27年度改訂、新カリ「日本文学演習」
言語と社会	2		2		1				○	H27年度改訂、新カリ「社会言語学」
対照言語学	2		2		1				○	
文化交流史	3		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
異文化間コミュニケーションⅡ	2		2		1					H27年度改訂、新カリ「異文化間コミュニケーションⅢ」
異文化理解	3		2		1				○	H27年度改訂、新カリ2年次開講「異文化理解実践研究」
日本語教育概論Ⅰ(日本語教育の現状)	2		2						○	
日本語教育概論Ⅱ(日本語学的な知識)	2		2			1			○	
日本語教授法	3		2			1			○	
日本語教材研究	3		2		1				○	
日本語教育実習Ⅰ	3		2			1			○	H27年度改訂、新カリ「日本語教育実習」
日本語教育実習Ⅱ	3		2			1			○	H27年度改訂、旧カリ科目
美術文化史	3		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
資格英語Ⅰ	1		2						○	H27年度改訂、新カリ「検定英語Ⅰ」
資格英語Ⅱ	1		2						○	H27年度改訂、新カリ「検定英語Ⅱ」
資格英語Ⅲ	2		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
特別研究Ⅰ	3	2			4	3	2			
特別研究Ⅱ	4	2			4	3				
特別研究Ⅲ	4	2			4	3				
卒業論文	4	4								

授業科目の概要

現代文化学部

言語文化学科

免許・資格科目

教職入門	1	2	1				○	
教育基礎論	1	2	1				○	
教育心理学	3	2					○	
教育の制度と経営	2	2			1		○	
教育課程総論(特別活動を含む)	3	2		1			○	
国語科教育法Ⅰ	2	2		1				
国語科教育法Ⅱ	3	2		1				
国語科教育法Ⅲ	3	2		1				
国語科教育法Ⅳ	4	2		1				
道徳教育の研究	3	2					○	H26年度改訂、新カリ「道徳教育の理論と方法」
教育の方法と技術	3	2					○	
生徒・進路指導論	3	2					○	
教育相談(カウンセリングを含む。)	2	2					○	
教育実習指導	3	1	2	2			○	
教育実習Ⅰ	4	2	2				○	
教育実習Ⅱ	4	2	2				○	
教職実践演習(中・高)	4	2	1	2			○	
フランス文化論	3	2					○	
アジア文化論	3	2					○	
認知心理学	2	2	1				○	
発達心理学	2	2	1				○	
英語史	2	2					○	
生涯学習概論	3	2					○	
博物館概論	2	2	1				○	
博物館経営論	3	2					○	
博物館資料論	2	2	1				○	
博物館資料保存論	2	2					○	
博物館展示論	2	2	1				○	
博物館教育論	3	2	1				○	
博物館情報・メディア論	2	2	1				○	
博物館実習Ⅰ	3~4	1	1				○	
博物館実習Ⅱ	4	2	2				○	
欧米文化史	3	2					○	
学校経営と学校図書館	2	2					○	
学校図書館メディアの構成	2	2					○	
学習指導と学校図書館	3	2					○	
読書と豊かな人間性	3	2	1	1			○	
情報メディアの活用	3	2					○	

	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員の配置				複数学科にまたがる科目	備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
	言語文化論	1		2		5	1	1			
	日本語学入門	1		2		1		1			H27年度改訂、旧カリ「現代日本語研究」
	日本文学入門	1		2			2				H27年度改訂、新カリ科目
	日本歴史・文化入門	1		2		2					H27年度改訂、新カリ科目
	日本語概論	1		2				1			H27年度改訂、旧カリ「日本語概論Ⅰ」
	日本文学概論	1		2			1	1			
	日本歴史・文化概論	1		2		2					H27年度改訂、旧カリ「地域文化論」
	言語学入門	1		2		2	1				H27年度改訂、新カリ科目
	英米文学入門	1		2		3					H27年度改訂、新カリ科目
	異文化理解入門	1		2		2	1				H27年度改訂、旧カリ「留学入門」
	英語学概論	1		2		1					H27年度改訂、旧カリ「英米語学概論」
	米文学概論	1		2							
	翻訳基礎	1		2		1				○	H27年度改訂、新カリ科目
	日本文学講読	1		2		1				○	
	日本児童文学	1		2						○	
	日本文化史Ⅰ	1		2		1				○	
	日本文化史Ⅱ	1		2		1				○	
	英米音楽文化論	1		2		1				○	
	日英比較文化	1		2						○	H27年度改訂、旧カリ「比較文化・文学」
	日本のポップカルチャー	1		2		1				○	H27年度改訂、旧カリ「マンガ・アニメ論」
	ベーシックコミュニケーションスキルⅠ	1		2		2				○	H27年度改訂、旧カリ「英語表現法」
	ベーシックコミュニケーションスキルⅡ	1		2		2				○	H27年度改訂、新カリ科目
	異文化間コミュニケーションⅠ	1		2		1				○	
	異文化間コミュニケーションⅡ	1		2						○	未開講
	日本語文化入門	1		2		2	2				H27年度改訂、旧カリ科目
	国際コミュニケーション入門	1		2		3	1				H27年度改訂、旧カリ科目
	基礎ゼミナールⅠ	2	2			3	1				
	基礎ゼミナールⅡ	2	2			3	1				
	口頭表現法	2		2		1		1			H27年度改訂、旧カリ科目
	Computer Mediated CommunicationⅠ	2	2				1				H27年度改訂、旧カリ科目
	Computer Mediated CommunicationⅡ	3	2				1				H27年度改訂、新カリ「Multimedia Communication」
	Speaking & Listening	2	2			1					H27年度改訂、新カリ「英語コミュニケーションⅡ」
	Reading & Vocabulary	2		2		1				○	H27年度改訂、新カリ「英語コミュニケーションⅠ」
	Functional Expressions	3		2		1				○	
	Debate & Discussion	3		2		1				○	H27年度改訂、新カリ「Critical Thinking & Discussion」
	Tourism English	3		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
	Business English	3		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
	英語コミュニケーションⅠ	2		2						○	H27年度改訂、新カリ「英語コミュニケーションⅢ」
	英語コミュニケーションⅡ	2		2						○	H27年度改訂、新カリ「英語コミュニケーションⅣ」
	フランス語コミュニケーションⅠ	3		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
	フランス語コミュニケーションⅡ	3		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目

授業科目の概要

現代文化学部

言語文化学科 国際コミュニケーション 専門科目

授業科目の概要

中国語コミュニケーション I	3		2						○	
中国語コミュニケーション II	3		2						○	
ハングルコミュニケーション I	3		2						○	
ハングルコミュニケーション II	3		2						○	
通訳法 I	4		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
通訳法 II	4		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
英米語学概論	2	2			1					H27年度改訂、新カリ「英語学概論」
英語史	2		2						○	H27年度改訂、新カリ「英語の歴史」
英文学概論	2		2		1				○	
米文学概論	2		2						○	H27年度改訂、新カリ1年次開講
英米文学講読	3		2		1				○	
英米児童文学	3		2		1				○	
英米映画文化論	2		2		1				○	
フランス文化論	3		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
フランス文学	3		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
欧米文化史	3		2						○	H27年度改訂、新カリ「欧米文化論」
アジア文化論	3		2						○	
創作文化論	4		2		1				○	H27年度改訂、新カリ3年次開講
翻訳文化論	4		2		1				○	
児童英語教育概論	2		2							
児童英語教材論	3		2							
児童英語教育演習	3		2			1				
国際文化演習	3	2			7	2				
言語と社会	2		2		1				○	H27年度改訂、新カリ「社会言語学」
対照言語学	2		2		1				○	
文化交流史	3		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
異文化間コミュニケーション II	2		2		1				○	H27年度改訂、新カリ「異文化間コミュニケーション III」
異文化理解	3		2		1				○	H27年度改訂、新カリ2年次開講「異文化理解実践研究」
日本語教育概論 I (日本語教育の現状)	2		2						○	
日本語教育概論 II (日本語学的な知識)	2		2			1			○	
日本語教授法	3		2			1			○	
日本語教材研究	3		2		1				○	
日本語教育実習 I	3		2			1			○	H27年度改訂、新カリ「日本語教育実習」
日本語教育実習 II	3		2			1			○	H27年度改訂、旧カリ科目
美術文化史	3		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
資格英語 I	1		2						○	H27年度改訂、新カリ「検定英語 I」
資格英語 II	1		2						○	H27年度改訂、新カリ「検定英語 II」
資格英語 III	2		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
特別研究 I	3	2			7	2				
特別研究 II	4	2			7	2				
特別研究 III	4	2			7	2				
卒業論文	4	4								

授業科目の概要

現代文化学部

言語文化学科 国際コミュニケーション

免許・資格科目

教職入門	1	2	1					○	
教育基礎論	1	2	1					○	
教育心理学	3	2						○	
教育の制度と経営	2	2			1			○	
教育課程総論(特別活動を含む)	3	2		1				○	
英語科教育法Ⅰ	2	2		1					
英語科教育法Ⅱ	2	2		1					
英語科教育法Ⅲ	3	2		1					
英語科教育法Ⅳ	3	2		1					
道徳教育の研究	3	2						○	H26年度改訂、新カリ「道徳教育の理論と方法」
教育の方法と技術	3	2						○	
生徒・進路指導論	3	2						○	
教育相談(カウンセリングを含む。)	2	2						○	
教育実習指導	3	1	2	2				○	
教育実習Ⅰ	4	2	2					○	
教育実習Ⅱ	4	2	2					○	
教職実践演習(中・高)	4	2	2	2				○	
日本文学の歴史Ⅰ	2	2		1				○	
日本文学の歴史Ⅱ	2	2	1		1			○	
認知心理学	2	2	1					○	
発達心理学	2	2	1					○	
日本語概論Ⅰ	2	2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
日本語概論Ⅱ	2	2						○	
日本語研究Ⅰ	3	2						○	H27年度改訂、新カリ2年次開講
日本語研究Ⅱ	3	2	1					○	H27年度改訂、新カリ2年次開講
日本語の歴史	3	2			1			○	
日本語表現法Ⅰ	2	2			1			○	
日本語表現法Ⅱ	2	2						○	
日本語表現研究	3	2		1				○	
生涯学習概論	3	2						○	
博物館概論	2	2	1					○	
博物館経営論	3	2						○	
博物館資料論	2	2	1					○	
博物館資料保存論	2	2						○	
博物館展示論	2	2	1					○	
博物館教育論	3	2	1					○	
博物館情報・メディア論	2	2	1					○	
博物館実習Ⅰ	3~4	1	1					○	
博物館実習Ⅱ	4	2	2					○	
日本考古学	3	2	1					○	
日本民俗学	3	2	1					○	
学校経営と学校図書館	2	2						○	
学校図書館メディアの構成	2	2						○	
学習指導と学校図書館	3	2						○	
読書と豊かな人間性	3	2	1	1				○	
情報メディアの活用	3	2						○	

	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員の配置				複数学科にまたがる科目	備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
	広告・マーケティング基礎ゼミ	1	2			1		1			
	映像・取材基礎ゼミ	1	2			1	1				H27年度改訂、旧カリ「映像・編集基礎ゼミ」
	観光・情報基礎ゼミ	1	2			1	1				H27年度改訂、旧カリ「情報メディア基礎ゼミ」
	ライター入門	1		2		1					H27年度改訂、旧カリ「広告の現場」
	映像表現	1		2			1			○	
	eラーニングマスコミ基礎	1		2		1					
	ニュース基礎	1		2						○	H27年度改訂、旧カリ「現代マスコミ論Ⅰ」
	マーケティングの現場	1		2				1		○	
	観光学概論	1		2						○	H27年度改訂、新カリ科目
	私流おもてなし論	1		2		1				○	H27年度改訂、新カリ科目
	メディア史	1		2		1					H27年度改訂、旧カリ「メディアの歴史」
	CGクリエーション	1		2							
	メディアの文章	1		2		1				○	H27年度改訂、旧カリ「メディアのことばと表現」
	メディア制作Ⅰ	1		2			1				H27年度改訂、旧カリ2年次開講
	メディア制作Ⅱ	1		2			1				H27年度改訂、旧カリ3年次開講
	マスコミ入門	1	2							○	H27年度改訂、旧カリ科目
	現代マスコミ論Ⅰ	2		2						○	H27年度改訂、新カリ「ニュース基礎」
	現代マスコミ論Ⅱ	2		2		1				○	H27年度改訂、新カリ「ニュースを読む」
	情報社会論	3		2		1				○	H27年度改訂、旧カリ科目
	ビジネスの現場	2		2			1			○	
	正しい話し方	2		2							H27年度改訂、新カリ「コミュニケーションデザイン」
	ビジネス知識	3		2			1			○	H27年度改訂、旧カリ「ビジネスの知識」
	取材・資料収集法	2		2		1					H27年度改訂、新カリ「取材法」
	編集技術論	2		2							H27年度改訂、旧カリ未開講
	新聞制作	3		2							H27年度改訂、旧カリ未開講
	メディア制作Ⅰ	2		2			1				
	メディア制作Ⅱ	3		2			1				
	地域メディア論	3		2		2	1			○	H27年度改訂、新カリ「地域メディアの現場」
	映像文化論	3		2			1			○	H27年度改訂、新カリ「映像文化」
	映像・編集演習Ⅰ	3		2		1	1				H27年度改訂、旧カリ科目
	映像・編集演習Ⅱ	3		2		1	1				H27年度改訂、旧カリ科目
	マーケティング基礎演習	2		2				1			H27年度改訂、新カリ「観光マーケティング」
	メディアと広告	2		2		1				○	H27年度改訂、旧カリ科目
	広告・コピー表現	2		2		1					H27年度改訂、新カリ「広告コピー制作」
	マーケティングリサーチ	2		2				1			H27年度改訂、旧カリ科目
	マーケティング戦略	3		2				1			H27年度改訂、旧カリ科目
	CM文化論	3		2			1			○	H27年度改訂、旧カリ科目
	マーケティングの企画	3		2				1			
	広告・広報プランニング	3		2		1					H27年度改訂、新カリ「グループワーク」

授業科目の概要

現代文化学部

マスコミュニケーション学科

専門科目

広告・マーケティング演習Ⅰ	3		2		1		1			H27年度改訂、旧カリ科目
広告・マーケティング演習Ⅱ	3		2		1		1			H27年度改訂、旧カリ科目
コンピュータ基礎	1		2							H27年度改訂、旧カリ科目
データベース	2		2							H27年度改訂、新カリ「情報活用力」
コンピュータ・ネットワーク	2		2			1				H27年度改訂、旧カリ科目
プログラミングⅠ	2		2			1				H27年度改訂、旧カリ科目
プログラミングⅡ	2		2			1				H27年度改訂、旧カリ科目
Webアプリケーション	2		2							H27年度改訂、新カリ「Webデザイン」
情報分析	2		2			1				H27年度改訂、新カリ「データサイエンス」
情報セキュリティ	3		2						○	H27年度改訂、旧カリ科目
情報システム論	3		2							H27年度改訂、旧カリ科目
インターネット・ビジネス	3		2		1					H27年度改訂、新カリ「観光情報発信」
情報文化論	3		2		1				○	H27年度改訂、旧カリ科目
情報と職業	3		2						○	H27年度改訂、新カリ「ビジネスの技術」
情報メディア演習Ⅰ	3		2		1	1				H27年度改訂、旧カリ科目
情報メディア演習Ⅱ	3		2		1	1				H27年度改訂、旧カリ科目
課題研究Ⅰ	2		2		2	2	1			
課題研究Ⅱ	2		2		2	2	1			
特別研究Ⅰ	4	2			3	2	1			
特別研究Ⅱ	4	2			3	2	1			
卒業論文	4	4								
コンピュータサイエンス	2		2							H27年度改訂、新カリ科目
ワークショップ	2		2							H27年度改訂、新カリ科目
ライフサイエンス	3		2							H27年度改訂、新カリ科目
観光文化論	2		2							H27年度改訂、旧カリ「情報メディア論」
地域資源論	2		2							H27年度改訂、新カリ科目
観光事業論	2		2							H27年度改訂、新カリ科目
観光人材論	3		2							H27年度改訂、新カリ科目
広島圏域の観光政策	2		2							H27年度改訂、新カリ科目
世界遺産の観光学Ⅰ（宮島）	2		2							H27年度改訂、新カリ科目
世界遺産の観光学Ⅱ（平和遺産）	3		2							H27年度改訂、新カリ科目
瀬戸内ツーリズム	2		2							H27年度改訂、新カリ科目
里山ツーリズム	3		2							H27年度改訂、新カリ科目
観光業界研究	3		2							H27年度改訂、新カリ科目
観光インターンシップ	3		2							H27年度改訂、新カリ科目
発展ゼミナールⅠ	2		2							H27年度改訂、新カリ科目
発展ゼミナールⅡ	2		2							H27年度改訂、新カリ科目
マスコミ演習Ⅰ	3	2								H27年度改訂、新カリ科目
マスコミ演習Ⅱ	3	4								H27年度改訂、新カリ科目

授業科目の概要	現代文化学部 マスコミニケーション学科	免許・資格科目	教職入門	1		2		1				○			
			教育基礎論	1		2		1				○			
			教育心理学	3		2						○			
			教育の制度と経営	2		2				1			○		
			教育課程総論（特別活動を含む）	3		2			1				○		
			情報科教育法Ⅰ	2		2			1						
			情報科教育法Ⅱ	3		2			1						
			道德教育の研究	3		2								○	H26年度改訂、新カリ「道德教育の理論と方法」
			教育の方法と技術	3		2								○	
			生徒・進路指導論	3		2								○	
			教育相談（カウンセリングを含む）	2		2								○	
			教育実習指導	3		1		2	2					○	
			教育実習Ⅰ	4		2		2						○	
			教育実習Ⅱ	4		2		2						○	
			教職実践演習（中・高）	4		2		1	2					○	
			生涯学習概論	3		2								○	
			博物館概論	2		2		1						○	
			博物館経営論	3		2								○	
			博物館資料論	2		2		1						○	
			博物館資料保存論	2		2								○	
			博物館展示論	2		2		1						○	
			博物館教育論	3		2		1						○	
			博物館情報・メディア論	2		2		1						○	
			博物館実習Ⅰ	3~4		1		1						○	
			博物館実習Ⅱ	4		2		2						○	
			日本文化史Ⅰ	1		2		1						○	
			日本文化史Ⅱ	1		2		1						○	
			欧米文化史	3		2								○	
			文化交流史	3		2								○	
			美術文化史	3		2								○	
			日本考古学	3		2		1						○	
			日本民俗学	3		2		1						○	
			学校経営と学校図書館	2		2								○	
			学校図書館メディアの構成	2		2								○	
学習指導と学校図書館	3		2								○				
読書と豊かな人間性	3		2		1	1					○				
情報メディアの活用	3		2								○				

	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員の配置				複数学科にまたがる科目	備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
	心理学概論	1	2			5	1	3			
	心理学研究法	1	2					1			
	心理統計法	1	2			1					
	心理社会調査法	2	2					1			
	心理実験演習	2	4			2		2			
	心理査定演習	2	4			1	1	1			
	心理学情報処理演習	1	2			1					
	実験心理学	2		2		1				○	
	認知心理学	2		2		1				○	
	発達心理学	2		2		1				○	
	福祉心理学	2		2						○	
	生理心理学	4		2						○	
	社会心理学	1		2				1		○	
	臨床心理学	2		2		1				○	
	教育心理学	3		2		1				○	
	集団力学	2		2						○	
	コミュニティ心理学	1		2				1		○	
	健康心理学	3		2				1		○	
	実験心理学演習	3		2		1					
	認知心理学演習	3		2		1					
	発達心理学演習	3		2		1					
	社会心理学演習	3		2				1			
	臨床心理学演習	3		2		1	1	2			
	教育心理学演習	3		2		1					
	社会臨床心理学	2	2			5	1	3			
	社会臨床心理学演習	3	2			5	1	3			
	心理学英語演習Ⅰ	2		2							
	心理学英語演習Ⅱ	2		2							
	心理学原書講読Ⅰ	3		2		1					
	心理学原書講読Ⅱ	3		2		1					
	心理学文献研究Ⅰ	4		2				1			
	心理学文献研究Ⅱ	4		2				1			
	援助コミュニケーション論	2		2			1			○	
	対人コミュニケーション論	2		2				1			

授業科目の概要

現代文化学部

社会臨床心理学科

専門科目

授業科目の概要	現代文化学部	社会臨床心理学科	専門科目	家族コミュニケーション論	1		2		1												
				産業心理学	3		2								○						
				障害者心理学	3		2														
				性格の理解	1		2				1										
				心理療法論A	3		2			1											
				心理療法論B	4		2							1							
				脳と心	3		2			1											
				精神医学	3		2														
				乳幼児の心理	1		2			1						○					
				青年の心理	1		2									○					
				高齢者の心理	4		2														
				非行と犯罪	4		2			1						○					
				特別研究 I	4	2				5	1	3									
				特別研究 II	4	2				5	1	3									
				卒業論文	4	4															

	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員の配置				複数学科にまたがる科目	備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
	現代社会と子ども	1	2			4	1				
	教職入門	1		2				1			
	保育者論	1		2			1				
	基礎国語	1	2			1					
	基礎算数	1	2			1					
	教育基礎論	1	2				1				
	保育の心理学Ⅰ	1		2							
	子ども理解実践ゼミナール	2				1					
	教育心理学	2		2		1					
	教育の制度と経営	2		2				1			
	子どもの理解の方法	2		2		1					
	環境教育論	2		2		1					
	道徳教育の理論と方法	2		2			1				
	教育の方法と技術	2		2							
	乳幼児心理学	2		2							
	特別支援教育論	2		2							
	教育課程総論(特別活動を含む)	3		2			1				
	生徒・進路指導論	3		2		1					
	子どもの発達と教育相談	3		2							
	教育評価論	3		2							
	保育の心理学Ⅱ	3		2							
	地域教育行政実地研究	4		2			1	1			
	子どもと人間関係Ⅰ	1		1							
	子どもと人間関係Ⅱ	1		1							
	保育原理	1		2		1					
	社会福祉	2		2							
	子どもの保健Ⅰa	2		2							
	子どもの保健Ⅰb	2		2							
	子どもの保健Ⅱ	3		1							
	保育内容総論Ⅰ	2		1			1				
	保育内容総論Ⅱ	3		1							
	子どもと言葉Ⅰ	2		1		1					

授業科目の概要

現代文化学部

子ども発達教育学科

専門科目

子どもと言葉Ⅱ	2		1		1					
児童家庭福祉	2		2							
子どもの食と栄養	2		2							
保育課程論	2		2							
乳児保育	2		2		1					
子どもと健康Ⅰ	1		1							
子どもと健康Ⅱ	3		1							
相談援助	3		2							
社会的養護	3		2							
家庭支援論	3		2		1					
障がい児保育	3		1							
子どもと環境Ⅰ	3		1		1					
子どもと環境Ⅱ	3		1		1					
子どもと表現Ⅰ(音楽)	3		1		1					
子どもと表現Ⅱ(造形)	3		1		1					
社会的養護内容	3		1							
保育相談支援	3		2							
保育実践研究	3		2		4	3				
幼児音楽演習Ⅰ	4		1							H25年度改定、セメスタ移動により平成27年度未開講
幼児音楽演習Ⅱ	4		1							H25年度改定、セメスタ移動により平成27年度未開講
音楽Ⅰ	1		1		2					
音楽Ⅱ	1		1		2					
体育Ⅰ	1		1			1				
体育Ⅱ	1		1			1				
国語Ⅰ	1		2		1					
国語Ⅱ	2		2		1					
社会Ⅰ	1		2		1					
社会Ⅱ	2		2		1					
算数Ⅰ	1		2		1					
算数Ⅱ	2		2		1					
理科Ⅰ	2		2		2					
理科Ⅱ	2		2		1					
生活Ⅰ	2		2		1					
生活Ⅱ	2		2		1					
図画工作Ⅰ	2		1		1					
図画工作Ⅱ	2		1		1					
家庭	2		2							

理科実験Ⅰ	2		1		1					
理科実験Ⅱ	3		1		1					
児童英語教育概論	2		2							
児童英語教材論	3		2							
児童英語教育演習	3		2			1				
国語科教育法	2		2		1					
算数科教育法	2		2		1					
音楽科教育法	2		2		1					
社会科教育法	2		2							
図画工作科教育法	2		2		1					旧カリは4年次担当
家庭科教育法	2		2							
理科教育法	3		2		1					
生活科教育法	3		2		1					
体育科教育法	3		2							
教科授業研究A	3		2		4					
教科授業研究B	3		2		4	1				
教科授業研究C	3		2		6	1				
教職応用演習Ⅰ	3		2		7					
教職応用演習Ⅱ	4		2							H25年度改訂
保育実習指導Ⅰ	2		2		1	2				
保育実習指導Ⅱ	3		1		1	2				
保育実習指導Ⅲ	3		1		1	2				
保育実習Ⅰ(保育所・施設)	2		4		1	2				
保育実習Ⅱ(保育所)	3		2		1	2				
保育実習Ⅲ(施設)	3		2		1	2				
教育実習指導	2		1		1	1				
教育実習Ⅰ(小学校)	3		2		1					
教育実習Ⅱ(小学校)	3		2		1					
教育実習Ⅲ(幼稚園)	3		2			1				
教育実習Ⅳ(幼稚園)	4		2			1				
介護等体験指導	3		1			1	1			
保育・教職実践演習(幼・小)	4		2		7	2	1			
学校支援ボランティア	1~4		1				1			
子どもと科学文化	1		2		1				○	
子どもと人権	2		2			1			○	
子どもと書	3		2							
子ども社会といじめ	4		2						○	

授業科目の概要	現代文化学部	子ども発達教育学科	専門科目	特別研究Ⅰ	4	2			8	4	2				
				特別研究Ⅱ	4	2			8	4	2				
				特別研究Ⅲ	4	2								H25年度改訂	
				卒業論文	4	4									
				少子高齢社会論	2		2							H27年度改訂、未開講	
				地域コミュニティ論	3		2							H27年度改訂、未開講	
				教育倫理論	4		2							H25年度改訂、未開講	
				過疎社会論	2		2							H27年度改訂、未開講	
				総合演習	3	2								H25年度改訂	
				子ども理解実践ゼミナールⅠ	2	1								H25年度改訂	
				子ども理解実践ゼミナールⅡ	3	1								H25年度改訂	
				子どもと遊び	3		2							H25年度改訂	
				子どもと食文化	2		2							H25年度改訂	
				子どもと住まい	2		2							H25年度改訂	
				子どもと日本文学	2		2							H25年度改訂	
				子どもと情報メディア	3		2							H25年度改訂	
				子どもと歴史文化	2		2							H25年度改訂	
				地域づくり文化論	3		2							H25年度改訂	
				行政法概論	3		2							H25年度改訂	
				地方行政概論	3		2							H25年度改訂	
				地域づくり実践演習Ⅰ	3		2							H25年度改訂	
				地域づくり実践演習Ⅱ	3		2							H25年度改訂	
				子どもの発達と学び	2		2							H25年度改訂	
				教育社会学	3		2							H25年度改訂	
				教育的リーダーシップ論	3		2							H25年度改訂	
				学習環境適応論	3		2							H25年度改訂	
				メディア活用教育演習	3		2							H25年度改訂	
				免許・資格科目	学校経営と学校図書館	2		2							○
					学校図書館メディアの構成	2		2							○
					学習指導と学校図書館	3		2							○
					読書と豊かな人間性	3		2		1	1				○
					情報メディアの活用	3		2							○

	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員の配置				複数学科にまたがる科目	備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
	初年次セミナーⅠ	1	2			3	1	1			
	初年次セミナーⅡ	1	2			3	1	1			
	キャリアデザイン	2	2				1				
	キャリアデザイン演習Ⅰ	2		2			1				
	教職キャリア演習Ⅰ	3		2							H28年度開講
	教職キャリア演習Ⅱ	4		2							H29年度開講
	日本語リテラシー	1	1				1	1			
	日本語表現Ⅰ	1		1		1		1			
	日本語基礎Ⅰ	1		1			1				
	英語リテラシー	1	1			1					
	英語Ⅰ	1		1		1					
	英語Ⅱ	2		1							
	英語Ⅲ	2		1							
	英語基礎Ⅰ	1		1							
	英語基礎Ⅱ	2		1							
	英語基礎Ⅲ	2		1							
	英会話Ⅰ	1		1		2					
	英会話Ⅱ	2		1		1					
	英会話Ⅲ	2		1		1					
	コンピュータリテラシー	1	1								
	情報処理演習A	1		1							
	情報処理演習B	1		1							
	情報処理演習C	2		1							
	人間と生命	1・2・3・4		2		4					
	こころの科学A	1・2・3・4		2		1					
	こころの健康A	1・2・3・4		2		1					
	人間の発達A	1・2・3・4		2							
	からだを科学する	1・2・3・4		2							
	食を考える	1		2		5	1				
	食事と健康	1		2		5	1				
	ウェルネス論	1		2							
	スポーツA	1		1				1			

授業科目の概要  
健康栄養学部  
管理栄養学科  
共通教育科目

共通教育科目	日本国憲法	2		2						
	人権を考える	1・2・3・4		2						
	ひろしま学A	1・2・3・4		2		1	1	1		
	地域文化を体験するA	1・2・3・4		2						
	異文化を知る	1・2・3・4		2		1				
	地球環境を考える	1・2・3・4		2						
専門教育科目	管理栄養論Ⅰ	1	2			1				
	管理栄養論Ⅱ	1		2		4	1			
	栄養基礎総合演習	1		2		4	1			
	基礎化学	1		2						
	基礎生物学	1	2			1				
	健康科学論	1	2					1		
	健康心理学	1		2						
	公衆衛生学	3	2							H28年度開講
	社会福祉論	1		2						
	解剖生理学Ⅰ	2	2			1				
	解剖生理学Ⅱ	2		2		1				
	疾病論Ⅰ	3	2							H28年度開講
	疾病論Ⅱ	3		2						H28年度開講
	栄養生化学	2	2			1				
	栄養生化学実験	2		1		1				
	生化学	2	2			1				
	生化学実験	2		1		1				
	運動生理学	2	2						1	
	運動生理学実習	3		1						H28年度開講
	運動処方論	3		2						H28年度開講
	食品学	2	2			1				
	食品学実験	2		1		1				
	基礎分析実験	2		1		1				
	食品加工学	2	2			1				
	食品加工学実習	3		1						H28年度開講
	調理学	1	2			1				
	調理学実習Ⅰ	1	1			1				
	調理学実習Ⅱ	2	1			1				
調理学実習Ⅲ	2		1		1					
食品衛生学	2	2								
食品衛生学実習	3		1						H28年度開講	

授業科目の概要

健康栄養学部

管理栄養学科

専門教育科目

栄養学	1	2							
栄養学実験	1	1			2	1			
ライフステージ栄養学	1	2			1				
ライフステージ栄養学実習	2		1		2				
栄養ケア・マネジメント	1	2				1			
スポーツ栄養学	4		2						H29年度開講
栄養教育論Ⅰ	1	2			1				
栄養教育論Ⅱ	1	2			1				
栄養教育論Ⅲ	2	2			1				
栄養教育論実習Ⅰ	2		1		1				
栄養教育論実習Ⅱ	2		1		1				
臨床栄養学Ⅰ	2	2				1			
臨床栄養学Ⅱ	2	2				1			
臨床栄養学Ⅲ	3	2							H28年度開講
臨床栄養学実習Ⅰ	2		1			1			
臨床栄養学実習Ⅱ	3		1						H28年度開講
薬理学	3		2						H28年度開講
公衆栄養学Ⅰ	3	2							H28年度開講
公衆栄養学Ⅱ	3	2							H28年度開講
公衆栄養学実習	3		1						H28年度開講
給食経営管理論Ⅰ	2	2			1				
給食経営管理論Ⅱ	2	2			1				
給食経営管理実習Ⅰ	3	1							H28年度開講
給食経営管理実習Ⅱ	3	1							H28年度開講
総合演習	3	1							H28年度開講
臨地実習事前事後指導A	3	1							H28年度開講
臨地実習事前事後指導B	4		1						H29年度開講
給食経営管理臨地実習Ⅰ(給食の運営)	3	1							H28年度開講
給食経営管理臨地実習Ⅱ	4		1						H29年度開講
公衆栄養学臨地実習	4		1						H29年度開講
臨床栄養学臨地実習Ⅰ	4		1						H29年度開講
臨床栄養学臨地実習Ⅱ	4		1						H29年度開講
カウンセリング論	1	2							
カウンセリング演習	3		2						H28年度開講
栄養サポートチーム活動論	4		2						H29年度開講
子どもの食Ⅰ	3	2							H28年度開講
子どもの食Ⅱ	3		2						H28年度開講
子ども発達心理学	1		2						



表2-6

成績評価基準

学部

点数区分	評価の表示方法(a)	評価の表示方法(b)	合否
100～90点	S	秀	合格
89～80点	A	優	
79～70点	B	良	
69～60点	C	可	
59点以下	D	不可	不合格

研究科

点数区分	評価の表示方法(a)	評価の表示方法(b)	合否
100～90点	S	秀	合格
89～80点	A	優	
79～70点	B	良	
69～60点	C	可	
59点以下	D	不可	不合格

- ① 評価の表示方法で「S」または、「秀」がない場合は省略すること。
- ② 評価の表示方法(a)または(b)が該当しない場合は省略すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。

表2-7

修得単位状況（前年度実績）

## 【1年次】

学部	学科	平成27年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上		休学者 人数
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
現代文 化学部	言語文化学科	122	1	1%	2	2%	9	7%	16	13%	54	44%	40	33%	0	0%	0
	マスコミュニケーション学科	39	1	3%	0	0%	0	0%	2	5%	9	23%	27	69%	0	0%	0
	社会臨床心理学科	70	1	1%	0	0%	2	3%	4	6%	10	14%	53	76%	0	0%	2
	子ども発達教育学科	74	0	0%	1	1%	0	0%	0	0%	2	3%	68	92%	3	4%	0
現代文化学部計		305	3	1%	3	1%	11	4%	22	7%	75	25%	188	62%	3	1%	
健康栄養学部	管理栄養学科	53	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	2	4%	0	0%	51	96%	
	健康栄養学部計	53	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	2	4%	0	0%	51	96%	1
合計		358	3	1%	3	1%	11	3%	22	6%	77	22%	188	53%	54	15%	3

## 【2年次】

学部	学科	平成27年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上		休学者 人数
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
現代文 化学部	言語文化学科	112	1	1%	1	1%	8	7%	18	16%	35	31%	49	44%	0	0%	1
	マスコミュニケーション学科	50	3	6%	0	0%	4	8%	7	14%	19	38%	17	34%	0	0%	2
	社会臨床心理学科	57	4	7%	1	2%	1	2%	3	5%	11	19%	37	65%	0	0%	3
	子ども発達教育学科	85	0	0%	0	0%	0	0%	2	2%	1	1%	33	39%	49	58%	0
現代文化学部計		304	8	3%	2	1%	13	4%	30	10%	66	22%	136	45%	49	16%	
健康栄養学部	管理栄養学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	健康栄養学部計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計		304	8	3%	2	1%	13	4%	30	10%	66	22%	136	45%	49	16%	6

【3年次】

学 部	学 科	平成27年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上		休学者 人数
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
現代文 化学部	言語文化学科	93	3	3%	2	2%	2	2%	17	18%	47	51%	14	15%	8	9%	4
	マスコミュニケーション学科	31	0	0%	1	3%	3	10%	19	61%	3	10%	3	10%	2	6%	1
	社会臨床心理学科	58	3	5%	1	2%	5	9%	33	57%	12	21%	1	2%	3	5%	4
	子ども発達教育学科	82	0	0%	5	6%	1	1%	5	6%	43	52%	23	28%	5	6%	1
現代文化学部計		264	6	2%	9	3%	11	4%	74	28%	105	40%	41	16%	18	7%	
健康栄養学部	管理栄養学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
健康栄養学部計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計		264	6	2%	9	3%	11	4%	74	28%	105	40%	41	16%	18	7%	10

【4年次】

学 部	学 科	平成27年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上		休学者 人数	留年者 人数	留年者の内休学者 人数
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%			
現代文 化学部	言語文化学科	109	9	8%	29	27%	40	37%	20	18%	4	4%	7	6%	0	0%	3	17	7
	マスコミュニケーション学科	57	2	4%	25	44%	11	19%	11	19%	3	5%	5	9%	0	0%	0	10	2
	社会臨床心理学科	77	8	10%	12	16%	41	53%	9	12%	6	8%	1	1%	0	0%	3	16	7
	子ども発達教育学科	83	3	4%	7	8%	56	67%	13	16%	3	4%	1	1%	0	0%	2	5	1
現代文化学部計		326	22	7%	73	22%	148	45%	53	16%	16	5%	14	4%	0	0%			
健康栄養学部	管理栄養学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
健康栄養学部計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
合計		326	22	7%	73	22%	148	45%	53	16%	16	5%	14	4%	0	0%	8	48	17

注1 複数の免許・資格取得を指導している学科については、履修登録単位の上限を別途設定している。

- ① 在籍者数は当該年の3月1日の数値とする。
- ② 在籍者数には休学者及び留年者を含み、その内訳を欄外に記載することとする。ただし、退学者を含めない。
- ③ 教職などの卒業要件に関係しない単位についてもカウントすること。
- ④ 改組等により学部・学科の名称等を変更した場合は、新旧の学部・学科名をすべて記載し、その旨を欄外に記載すること。
- ⑤ 累計ではなく、単年度の修得単位数を記載すること。
- ⑥ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。  
大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。
- ⑦ 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部の場合は、6年次まで表を作成し、記載すること。

表2-8

年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）

	学部・学科 年次	現代文化学部				健康栄養学部
		言語文化学科	マスコミュニケーション学科	社会臨床心理学科	子ども発達教育学科	管理栄養学科
年間履修登録単位数の上限	1年次	48単位	48単位	48単位	48単位	48単位
	2年次	48単位	48単位	48単位	48単位	48単位
	3年次	48単位	48単位	48単位	48単位	48単位
	4年次 *	60単位	60単位	60単位	60単位	60単位
進級の要件(単位数)	1年次	要件なし	要件なし	要件なし	要件なし	要件なし
	2年次	要件なし	要件なし	要件なし	要件なし	要件なし
	3年次	要件なし	要件なし	要件なし	要件なし	要件なし
卒業の要件(単位数)		124単位	124単位	124単位	124単位	124単位

注1 \*80単位未満の4年次生については、上限48単位までとする。

- ① 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部の場合には、年間履修登録単位数の上限を6年次まで、進級の要件（単位数）を5年次まで作成すること。
- ② 単位数以外の進級要件がある場合には、その旨を欄外に記載すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。
- ④ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。

表2-9

就職相談室等の利用状況

名称	スタッフ数	開室日数		開室時間	年間相談件数			備考
		週当たり	年間		平成24年度	平成25年度	平成26年度	
キャリアセンター	5	5	240	8:45 ~ 17:30	1,656	1,552	908	専任職員4人、非常勤1人

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのおのの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② 年間相談件数は延べ数を記載すること。
- ③ スタッフの種類（教員、職員等）を備考欄に記載すること。または、欄外に図表等を示してもよい。

表2-10

就職の状況（過去3年間）

学部	学科	平成24年度					平成25年度					平成26年度					
		卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	
現代文化 学部	言語文化学科	111	77	69	89.6	911	109	79	72	91.1	1,057	84	64	57	89.1	1,158	
	地域文化政策学科	2	—	—	—		—	—	—	—		—	—	—	—		—
	マスコミュニケーション学科	43	29	28	96.6		40	33	31	93.9		47	36	34	94.4		
	社会臨床心理学科	52	37	35	94.6		61	41	32	78.0		64	35	35	100.0		
	子ども発達教育学科	69	59	56	94.9		69	63	63	100.0		77	72	72	100.0		
現代文化学部計		277	202	188	93.1	911	279	216	198	91.7	1,057	272	207	198	95.7	1,158	
合 計		277	202	188	93.1	911	279	216	198	91.7	1,057	272	207	198	95.7	1,158	

- ① 就職率は就職希望者に対し、実際に就職した就職者の割合を記載すること。
- ② 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。

表2-11

卒業後の進路先の状況（前年度実績）

		現代文化学部	
		人数(人)	(%)
就職	農業、林業		
	漁業		
	鉱業、採石業、砂利採取業		
	建設業	4	1.5
	製造業	13	4.8
	電気・ガス・熱供給・水道業		
	情報通信業	9	3.3
	運輸業、郵便業	3	1.1
	卸売・小売業	51	18.8
	金融・保険業	7	2.6
	不動産業、物品賃貸業	4	1.5
	学術研究、専門・技術サービス業	5	1.8
	宿泊業、飲食サービス業	4	1.5
	生活関連サービス業、娯楽業	7	2.6
	教育、学習支援業	36	13.2
	医療、福祉	39	14.3
	複合サービス事業		
	その他サービス業	15	5.5
公務	1	0.4	
上記以外			
就職者合計		198	72.8
進学	自大学院	3	1.1
	他大学院		
	他短期大学	1	0.4
	専攻科		
	専修学校・外国の学校等	5	1.8
進学者合計		9	3.3
その他	一時的な仕事	9	3.3
	無業・未定	56	20.6
その他合計		65	23.9
卒業者合計		272	100.0

- ① 「人数」欄は、学部ごとの進路先への人数を記載すること。
- ② 各学部の卒業者合計に対する各進路先の人数をパーセンテージで算出し、記載すること。
- ③ 就職の項目にある「上記以外」の例：NGO団体、国際機関など。
- ④ 進学の欄に自大学院・他大学院以外に主な進学先（他大学の学部、専門学校など）があれば、新たに欄を設け、記載すること。
- ⑤ 就職しつつ進学した場合は、先に決定したほうに記載すること。
- ⑥ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科に読替えて記載すること。

表2-12

学生相談室、医務室等の利用状況

名称	スタッフ数		開室日数		開室時間	年間相談件数			備考
	常勤	非常勤	週当たり	年間		平成24年度	平成25年度	平成26年度	
ウェルネスセンター	1		毎日	240	8:45~17:30	171	166	239	看護師
		1	毎日	100	9:30~15:15				
		1	月1回	8	14:00~17:00	1	0	4	医師
		3	4日	192	9:30~16:15	221	310	238	臨床心理士

- ① 常勤、非常勤ごとに、スタッフの種類（医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等）を備考欄に記載すること。
- ② 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、各々の学部、キャンパスごとに記載すること。
- ③ 年間相談件数は延べ数を記載すること。

表2-13

大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (a)	在籍学生総数 (b)	在籍学生数に対する比率 $a/b*100$	月額支給総額 (c)	1件あたりの月額支給額 $c/a$	備考 (授業料免除制度がある場合は、その基準を記載すること。)
学部・大学院 比治山学園国信玉三奨学会	学内	給付	1	871	0.1	20,000	20,000	1年間を対象とする
学部・大学院新入生 比治山学園国信玉三奨学会	学内	給付	1	366	0.3	20,000	20,000	後期半年間を対象とする
現代文化学部・大学院 比治山大学奨学生	学内	減免	11	871	1.3	275,000	25,000	1年間を対象とする
現代文化学部・大学院新入生 比治山大学奨学生	学内	減免	4	312	1.3	100,000	25,000	後期半年間を対象とする
健康栄養学部新入生 比治山大学奨学生	学内	減免	2	54	3.7	50,000	25,000	後期半年間を対象とする
大学院 比治山大学私費外国人留学生等授業料減免	学内	減免	1	1	100.0	36,000	36,000	修得単位、日本語能力検定N1、家計(4/5減免)
学部 比治山大学私費外国人留学生等授業料減免	学内	減免	3	4	75.0	138,000	46,000	修得単位、日本語能力検定N1、家計(4/5減免)
学部 比治山大学後援会(後期)	学内	給付	1	1231	0.1	25,000	25,000	後期半年間を対象とする

- ① 前年度実績をもとに記載すること。
- ② 在籍学生数は前年度全体の学生数で、卒業生を含んだ人数（3月1日現在）を記載すること。
- ③ 奨学金の名称の欄は、種類別等のタイトルごとにまとめて記載すること。
- ④ 学部学生、大学院学生、新入生、留学生等に限定した奨学金等については、「在籍学生総数」欄には学部学生、大学院学生、新入生、留学生等の総数のみ記載すること。
- ⑤ 留学生や特別な支援が必要な学生に対する奨学金、授業料免除等がある場合は、記載すること。
- ⑥ 授業料免除制度がある場合は、その基準を備考に記載すること。
- ⑦ 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象など、大きな区分で記載すること。
- ⑧ 年次支給の場合も、月額支給額を算出して記載すること。
- ⑨ 一つの奨学金等に複数の種類や実施方法がある場合、種類や方法別にすべて記載すること。

**表2-14**

学生の課外活動への支援状況（前年度実績）

	活動資金支援			その他（資金支援以外の支援策等）	
	件数	金額	1件あたりの金額	件数	支援の方法を具体的に記載
サークル活動	90	1,736,195	19,291	—	—
チャレンジ制度	5	510,034	102,007	—	—

表2-15

専任教員の学部、研究科ごとの年齢別の構成

【学部】

学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
現代文化学部	教授 (人)	0	9	9	3	6	4	0	0	0	0	31
	(%)	0.0	29.0	29.0	9.7	19.4	12.9	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0%
	准教授 (人)	0	0	0	1	5	5	0	1	0	0	12
	(%)	0.0	0.0	0.0	8.3	41.7	41.7	0.0	8.3	0.0	0.0	100.0%
	講師 (人)	0	0	0	0	0	0	0	3	4	0	7
	(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	57.1	0.0	100.0%
助教 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
計 (人)		0	9	9	4	11	9	0	4	4	0	50
計 (%)		0.0	18.0	18.0	8.0	22.0	18.0	0.0	8.0	8.0	0.0	100.0%

【学部】

学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
健康栄養学部	教授 (人)	0	4	1	1	0	1	0	0	0	0	7
	(%)	0.0	57.1	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0%
	准教授 (人)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	(%)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0%
	講師 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0%
助教 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
計 (人)		0	4	2	1	0	1	0	0	1	0	9
計 (%)		0.0	44.4	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	100.0%

【大学院研究科】

研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
現代文化研究科	教授 (人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	准教授 (人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	講師 (人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
助教 (人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計 (人)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計 (%)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

注1 現代文化研究科は現代文化学部の専任教員が兼担している。

【全学部・全研究科】

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
全学部・ 全研究科	教授 (人)	0	13	10	4	6	5	0	0	0	0	38
	(%)	0.0	34.2	26.3	10.5	15.8	13.2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0%
	准教授 (人)	0	0	1	1	5	5	0	1	0	0	13
	(%)	0.0	0.0	7.7	7.7	38.5	38.5	0.0	7.7	0.0	0.0	100.0%
	講師 (人)	0	0	0	0	0	0	0	3	5	0	8
	(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	62.5	0.0	100.0%
助教 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
計 (人)		0	13	11	5	11	10	0	4	5	0	59
計 (%)		0.0	22.0	18.6	8.5	18.6	16.9	0.0	6.8	8.5	0.0	100.0%

定年	70歳
----	-----

- ① 専任教員について、学部・研究科ごとに作成すること。  
ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学で行っている場合は、その教員数を学部から除き、【教養教育担当者】の表を作成すること。
- ② 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記載すること。

表2-16

学部の専任教員の1週当たりの担当授業時間数（最高、最低、平均授業時間数）

現代文化学部（49人）

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	20.6 授業時間	21.1 授業時間	22.6 授業時間		1授業時間45分
最低	8.4 授業時間	9.5 授業時間	10.5 授業時間		
平均	15.7 授業時間	16.4 授業時間	16.9 授業時間		
責任授業時間数	—	—	—	—	基準授業担当時間数 講義・演習 週8～12時間 実験・実習・実技 週10～14時間

健康栄養学部（9人）

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	14.9 授業時間	10.1 授業時間	6.0 授業時間		1授業時間45分
最低	2.0 授業時間	10.1 授業時間	6.0 授業時間		
平均	8.7 授業時間	10.1 授業時間	6.0 授業時間		
責任授業時間数	—	—	—	—	基準授業担当時間数 講義・演習 週8～12時間 実験・実習・実技 週10～14時間

注1 学長は担当授業時間が少ない（1時間）ため上記の表から除いている。

- ① 専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
- ② 学部に所属する専任教員が当該大学において担当する1週間の最高・最低・総平均授業時間を記載すること。
- ③ 「備考」欄に1授業時間が何分であることを記載すること。
- ④ 備考欄の1授業時間を1として、担当授業時間数を算出すること。
- ⑤ 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定がない場合は、「責任授業時間数」欄は「—」を記載すること。
- ⑥ 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に記載すること。
- ⑦ 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても含めること。
- ⑧ 休職・留学している専任教員についても記載し、欄外にその旨記載すること。
- ⑨ 卒業研究及び臨床実習前後の指導を含むこと。
- ⑩ 大学院を担当している場合、大学院の担当時間を含めて算出すること。
- ⑪ 大学院大学の場合は、学部を研究科に読替えて記載すること。

表2-17

学部、学科の開設授業科目における専兼比率  
1セメスタ

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
現代文化学部	言語文化学科	専門教育	専任担当科目数(a)	0	11
			兼任担当科目数(b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数(a)	1.53	1.53
			兼任担当科目数(b)	2.47	2.47
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	38.25	38.25
	マスコミュニケーション学科	専門教育	専任担当科目数(a)	3	5
			兼任担当科目数(b)	0	2
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	71.43
		共通教育	専任担当科目数(a)	1.33	1.33
			兼任担当科目数(b)	2.67	2.67
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	33.25	33.25
	社会臨床心理学科	専門教育	専任担当科目数(a)	2	5
			兼任担当科目数(b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数(a)	1	1
			兼任担当科目数(b)	3	3
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	25.00	25.00
	子ども発達教育学科	専門教育	専任担当科目数(a)	3	6.5
			兼任担当科目数(b)	0	1.5
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	81.25
		共通教育	専任担当科目数(a)	1.33	1.33
			兼任担当科目数(b)	2.67	2.67
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	33.25	33.25
共通	専門教育	専任担当科目数(a)	0	2	
		兼任担当科目数(b)	0	5	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	28.57	
	共通教育	専任担当科目数(a)	0	19.86	
		兼任担当科目数(b)	0	7.14	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	73.56	

## 1・2セメスタ

現代文化学部	言語文化学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	1
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	子ども発達教育学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	1
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	共通	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
共通教育		専任担当科目数 (a)	0	2	
		兼任担当科目数 (b)	0	0	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00	

## 2セメスタ

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
現代文化学部	言語文化学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	9
			兼任担当科目数 (b)	0	3
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	75.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	1	2
			兼任担当科目数 (b)	0	5
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	28.57
	マスメッセージ学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	6
			兼任担当科目数 (b)	0	2
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	75.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	1	1
			兼任担当科目数 (b)	0	6
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	14.29
	社会臨床心理学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	2	4
			兼任担当科目数 (b)	0	1
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	80.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	1	1
			兼任担当科目数 (b)	0	6
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	14.29
	子ども発達教育学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1	9.5
			兼任担当科目数 (b)	0	2.5
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	79.17
共通教育		専任担当科目数 (a)	1	3	
		兼任担当科目数 (b)	0	5	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	37.50	
共通	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	2	
		兼任担当科目数 (b)	0	5	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	28.57	
	共通教育	専任担当科目数 (a)	0	16.75	
		兼任担当科目数 (b)	0	5.25	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	76.14	

## 3セメスタ

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
現代文化学部	言語文化学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	4.5	11.5
			兼任担当科目数 (b)	1.5	6.5
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	75.00	63.89
		共通教育	専任担当科目数 (a)	1	1
			兼任担当科目数 (b)	0	4
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	20.00
	マスメッセージ学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1	8
			兼任担当科目数 (b)	0	2
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	80.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	3
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	社会臨床心理学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1	5
			兼任担当科目数 (b)	0	2
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	71.43
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	3
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	子ども発達教育学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1	16.75
			兼任担当科目数 (b)	0	2.25
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	88.16
共通教育		専任担当科目数 (a)	1	1	
		兼任担当科目数 (b)	0	3	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	25.00	
共通	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	2	
		兼任担当科目数 (b)	0	3	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	40.00	
	共通教育	専任担当科目数 (a)	1	2.53	
		兼任担当科目数 (b)	1	11.47	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	50.00	18.07	

## 3・4セメスタ

現代文化学部	言語文化学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	0.5
			兼任担当科目数 (b)	0	0.5
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	50.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	子ども発達教育学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	1.75
			兼任担当科目数 (b)	0	0.25
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	87.50
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00

## 4セメスタ

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
現代文化学部	言語文化学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1	11
			兼任担当科目数 (b)	1	10
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	50.00	52.38
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0.25
			兼任担当科目数 (b)	0	1.75
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	12.50
	マスメッセージ学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	7
			兼任担当科目数 (b)	0	2
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	77.78
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	2
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	社会臨床心理学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	2.75	4.75
			兼任担当科目数 (b)	0.25	2.25
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	91.67	67.86
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	2
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	子ども発達教育学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	12
			兼任担当科目数 (b)	0	11
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	52.17
共通教育		専任担当科目数 (a)	0	1	
		兼任担当科目数 (b)	0	2	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	33.33	
共通	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	3	
		兼任担当科目数 (b)	0	3	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	50.00	
	共通教育	専任担当科目数 (a)	0	9.83	
		兼任担当科目数 (b)	0	9.17	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	51.74	

## 5セメスタ

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
現代文化学部	言語文化学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1	10.75
			兼任担当科目数 (b)	0	13.25
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	44.79
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	マスメッセージング学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	9
			兼任担当科目数 (b)	0	2
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	81.82
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	社会臨床心理学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1	5
			兼任担当科目数 (b)	0	1
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	83.33
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	子ども発達教育学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	15.5
			兼任担当科目数 (b)	0	9.5
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	62.00
共通教育		専任担当科目数 (a)	0	0	
		兼任担当科目数 (b)	0	0	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.0	0.0	
共通	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	1.33	
		兼任担当科目数 (b)	0	6.67	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	16.63	
	共通教育	専任担当科目数 (a)	0	1	
		兼任担当科目数 (b)	0	0	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00	

## 5・6セメスタ

現代文化学部	言語文化学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	3
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	子ども発達教育学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	2.75
			兼任担当科目数 (b)	0	0.25
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	91.67
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	共通	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
共通教育		専任担当科目数 (a)	0	1	
		兼任担当科目数 (b)	0	0	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00	

## 6セメスタ

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
現代文化学部	言語文化学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1.95	12.95
			兼任担当科目数 (b)	0.05	11.05
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	97.50	53.96
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	マスメッセージング学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	8
			兼任担当科目数 (b)	0	1
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	88.89
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	社会臨床心理学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	7
			兼任担当科目数 (b)	0	2
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	77.78
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	子ども発達教育学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1	8
			兼任担当科目数 (b)	0	4
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	66.67
共通教育		専任担当科目数 (a)	0	1	
		兼任担当科目数 (b)	0	0	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00	
共通	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	2	
		兼任担当科目数 (b)	0	2	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	50.00	
	共通教育	専任担当科目数 (a)	0	2	
		兼任担当科目数 (b)	0	0	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00	

## 6・7セメスタ

現代文化学部	共通	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	2
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00

## 7セメスタ

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
現代文化学部	言語文化学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0.82	4.82
			兼任担当科目数 (b)	0.18	3.18
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	82.00	60.25
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	マスメッセージン学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1	1
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	社会臨床心理学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1	3
			兼任担当科目数 (b)	0	2
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	60.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	子ども発達教育学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	2	5
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	100.00
共通教育		専任担当科目数 (a)	0	1	
		兼任担当科目数 (b)	0	0	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00	
共通	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	0	
		兼任担当科目数 (b)	0	0	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00	
	共通教育	専任担当科目数 (a)	0	1	
		兼任担当科目数 (b)	0	0	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00	

現代文化学部	言語文化学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	2
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	マスメッセージング学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	子ども発達教育学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	1
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
共通	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	0.75	
		兼任担当科目数 (b)	0	0.25	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	75.00	
	共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0	
		兼任担当科目数 (b)	0	0	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00	

## 8セメスタ

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
現代文化学部	言語文化学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	0.82	3.15
			兼任担当科目数 (b)	0.18	2.85
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	82.00	52.50
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	マスメッセージング学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1	1
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	社会臨床心理学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1	3
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	子ども発達教育学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	1	2
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	100.00
共通教育		専任担当科目数 (a)	0	0	
		兼任担当科目数 (b)	0	0	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00	

注1 共通教育科目のうち、複数学年にわたって開講される授業は、授業が開始される初めてのセメスタ欄のみにカウントしている。

2 子ども発達教育学科に開講される「学校支援ボランティア」は、1・2セメスタ欄にカウントしている。

## 1セメスタ

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
健康栄養学部	管理栄養学科	専門教育	専任担当科目数(a)	6	8
			兼任担当科目数(b)	1	2
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	85.71	80.00
		共通教育	専任担当科目数(a)	2.5	4.5
			兼任担当科目数(b)	1.5	1.5
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	62.50	75.00
	共通	専門教育	専任担当科目数(a)	0	0
			兼任担当科目数(b)	0	0
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	0.00	0.00
		共通教育	専任担当科目数(a)	0	6.5
			兼任担当科目数(b)	0	2.5
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	0.00	72.22

## 2セメスタ

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
健康栄養学部	管理栄養学科	専門教育	専任担当科目数(a)	4	8.83
			兼任担当科目数(b)	1	3.17
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	80.00	73.58
		共通教育	専任担当科目数(a)	1	4.5
			兼任担当科目数(b)	0	2.5
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	100.00	64.29
	共通	専門教育	専任担当科目数(a)	0	1
			兼任担当科目数(b)	0	0
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	0.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数(a)	0	3
			兼任担当科目数(b)	0	2
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	0.00	60.00

## 3セメスタ

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
健康栄養学部	管理栄養学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	8	10
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	1	1
			兼任担当科目数 (b)	0	3
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	25.00
	共通	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	1
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00

## 4セメスタ

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
健康栄養学部	管理栄養学科	専門教育	専任担当科目数 (a)	5	14
			兼任担当科目数 (b)	1	1
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	83.33	93.33
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	2
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00
	共通	専門教育	専任担当科目数 (a)	0	1
			兼任担当科目数 (b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00
		共通教育	専任担当科目数 (a)	0	0
			兼任担当科目数 (b)	0	2
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	0.00

- ① 学部のみを記載すること。
- ② 実働している科目数のみを記載すること。卒業要件の可否は問わない。募集停止している学部、学科も、学生が在籍している場合は記載すること。
- ③ 「専任担当科目数」欄は、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼任科目も含めること。
- ④ 「専門教育」欄及び「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を記載すること。
- ⑤ セメスター制などを採用しており、各学期ごとの状況に差がある場合は、学期ごとに作表すること。
- ⑥ 複数の学部、学科等にまたがる場合は、共通の欄を新たに設けて記載すること。
- ⑦ 同一科目を週複数回実施している場合、同一教員による実施で専任教員が担当する場合は、専任担当科目数が1、兼任教員が担当する場合は、兼任担当科目数が1となる。  
複数教員による実施で専任教員が担当する場合は、専任担当科目数が1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当する場合は、専任担当科目数が0.5、兼任担当科目数が0.5となる。（例：一科目で4クラスに分かれ、兼任が2クラス、専任が2クラス担当する場合、専任0.5、兼任0.5）
- ⑧ 実験、実習等一つの科目を兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載すること。（例：専任4人、兼任1人で担当の場合、専任0.8、兼任0.2）
- ⑨ 小数点以下の端数について、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記載すること。
- ⑩ 大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

表2-18

校地、校舎等の面積

大学収容定員数(学部合計)	1,576
---------------	-------

	区分	専用(㎡)	共用(㎡)	共用する他の学校等の専用(㎡)	計(㎡)	収容定員1人当たりの面積(㎡)	設置基準上必要な面積(㎡)	備考(共用の状況等)
	校地等	校舎敷地	3,604	15,573	6,894	26,071	42.3	15,760
運動場用地		—	18,172	—	18,172	比治山大学短期大学部(収容定員540名)と共用		
小計		3,604	33,745	6,894	44,243	比治山大学短期大学部(収容定員540名)と共用		
その他		—	50,916	—	50,916	比治山大学短期大学部(収容定員540名)と共用		
合計		3,604	84,661	6,894	95,159	比治山大学短期大学部(収容定員540名)と共用		
校舎	専用(㎡)	共用(㎡)	共用する他の学校等の専用(㎡)	計(㎡)	設置基準上必要な面積(㎡)	備考(共用の状況等)		
	10,242	16,678.2	10,343	37,263	9704.2㎡	比治山大学短期大学部(収容定員540名)と共用		
	—	—	—	—		比治山大学短期大学部(収容定員540名)と共用		

- ① 校地等面積については、寄宿舍その他大学の附属病院以外の附属施設（大学設置基準第39条第1項及び短大設置基準第32条を参照）用地の面積を除いた面積を記載すること。
- ② 校地等の収容定員1人当たりの面積は、〔専用合計＋共用合計÷(大学収容定員＋共用する他の学校の収容定員)×大学収容定員〕÷大学収容定員で算出し、記載すること。
- ③ 校舎面積に算入できる施設としては、研究室・教室（講義室、演習室、実験・実習室等）、図書館（書庫、閲覧室、事務室）、管理関係施設（学長室、会議室、事務室（含記録庫）、応接室、受付、守衛室、使丁室、宿直室、書庫）、医務室・学生自習室・学生控室・学生集会所・書庫・食堂・廊下・便所などが挙げられる。体育館や講堂等（大学設置基準第36条第5項及び短大設置基準第28条第5項参照）は含まない。
- ④ 校地等及び校舎の「専用」「共用」の欄には、「専用」には大学が専用で使用するもの、「共用」には大学が他の学校等と共用するものについて記載し、「備考」欄に共用する学校等の名称及び収容定員数を記載すること。
- ⑤ 校地等及び校舎の「共用する他の学校等の専用」欄には、大学が校地等及び校舎を共用する他の学校等が専用で使用する校地等及び校舎の面積を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、「大学収容定員数（学部合計）」を「大学収容定員数（研究科合計）」に変更して記載すること。

表2-19

教員研究室の概要

学部・研究科	室 数			総面積(m <sup>2</sup> ) ( a )	1室当たりの平均面積(m <sup>2</sup> )		専任教員数 (教授・准教授・ 講師・助教) ( b )	教員1人当たりの 平均面積( m <sup>2</sup> ) (a/b)
	個室	共同	計		個室	共同		
現代文化学部	55	—	55	1,379.2	25.1	—	50	23.9
健康栄養学部	11	—	11	351.4	31.9	—	9	25.4
計	66	—	66	1,730.6	—	—	—	—

- ① 「室数」「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有するすべての教員研究室を記載すること。
- ② 「1室当たりの平均面積」はすべての教員研究室について、「教員1人当たりの平均面積」は、学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室について記載すること。
- ③ 専任教員数には助手を含めないこと。
- ④ 附属の研究所等がある場合は、新たに欄を設け、記載すること。
- ⑤ 退職などによる空き部屋についても記載し、「(a/b)」を算出する際には総面積からは除いて算出すること。

表2-20

講義室、演習室、学生自習室等の概要

学部・研究科等	講義室・演習室 学生自習室等	室数	面積の合計 (㎡)	専用・共用 の別	収容人員 (総数)	備考 (共用する他の学部、研究科、短大 等の名称)
現代文化学部	講義室	8	920.6	専用	656	—
		19	2,561.0	共用	1712	全学共用
	演習室	16	841.8	専用	400	—
		2	129.5	共用	88	比治山大学短期大学部と共用
	実験・実習室	15	1,029.9	専用	370	—
		2	294.0	共用	122	比治山大学短期大学部と共用
	学生自習室	2	83.5	専用	30	—
		2	91.2	共用	52	全学共用
その他	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	
健康栄養学部	講義室	4	460.9	専用	320	—
		—	—	—	—	—
	演習室	2	51.5	専用	16	—
	実験・実習室	6	977.8	専用	264	—
		1	150.0	共用	48	比治山大学短期大学部と共用
	学生自習室	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	
現代文化研究科	講義室	—	—	—	—	—
		—	—	—	—	—
	演習室	—	—	—	—	—
	実験・実習室	1	147.0	専用	—	—
	学生自習室	1	120.0	専用	—	—
	その他	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	

- ① 学部、大学院研究科ごとに記載すること。
- ② 当該施設を全学または複数の学部、研究科、短期大学等が共用している場合は、「専用・共用の別」欄に「共用」と記載し、「備考」欄に「全学共用」、又は共用する他の学部、研究科、短大等の名称をすべて記載すること。
- ③ 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記載すること。
- ④ 教養教育のための専用施設がある場合は、学部に準じて記載すること。

表2-21

附属施設の概要（図書館除く）

※該当なし

名称	面積の合計 (㎡)	専用・共用 の別	収容人員（総数） 該当する場合のみ記載	開館時間等 該当する場合のみ記載	スタッフ数 該当する場合のみ記載	主な用途
				: ~ :		

① 大学設置基準第39条に基づき、学部・学科の教育研究に必要な施設を記入すること。

## 表2-22

その他の施設の概要

名称	面積の合計 (m <sup>2</sup> )	収容人員 (総数)	開館時間等 該当する場合 のみ記載	利用者数(総数)該当する場合のみ記載 (平成26年度)		スタッフ数 該当する場合のみ記載		備 考
				学内	学外	常勤	非常勤	
体育館	1538.9	400	8:00 ~20:00	1214(大:657, 短:557)	—	—	—	—
トレーニングルーム	49.8	10	9:00 ~17:30	62	—	—	—	378人(総数)

- ① 体育館、講堂、スポーツ施設等を有しており、学部やキャンパス等ごとに分かれている場合は、学部やキャンパス等ごとに分けて記載すること。
- ② スポーツ施設を有する場合は、種別ごとに記載すること。
- ③ 利用者数について、同じ法人の短大等も利用している場合、学内の欄に短大等の利用者数も含め記入し、内訳を明示すること。
- ④ 授業利用・課外授業(部活)を含んで記載すること。
- ⑤ その他の施設とは、大学設置基準第39条において定義されている附属施設以外をいう。

表2-23

図書、資料の所蔵数

図書館の名称	図書の冊数（冊）		定期刊行物の種類		視聴覚資料の 所蔵数（点数）	電子ジャーナルの 種類	データベース の契約数	備 考
	図書の冊数	開架図書の冊数 (内数)	内国書	外国書				
図書館	109,089	83,808	1,369	212	6,714	112	3	
計	107,273	80,346	1,388	212	6,620	112	3	

- ① 学部、キャンパスごとに図書館を有する場合は、すべて記載すること。
- ② 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めること。
- ③ 検索データベース等を契約している場合はデータベースの契約数欄にその契約数を記載すること。
- ④ 電子ジャーナル、データベースが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記載し備考欄にその旨を記載すること。
- ⑤ 視聴覚資料及び定期刊行物等については、タイトル数を記入すること。
- ⑥ 雑誌等の定期刊行物について、合冊・製本済みで、いわゆる図書扱いのものは図書の冊数に加えること。

表2-24

学生閲覧室等

図書館の名称	面積(m <sup>2</sup> )			学生 閲覧室 の座席数 (a)	全学部の 収容定員 (b)	収容定員に 対する 座席数の 割合(%) a/b*100	その他の 学習室の 座席数 (グループ 学習室)	開室日数		年間利用実績(平成26年度)		開室時間	スタッフ数 該当する場合のみ 記載
	全体	閲覧 スペース (内数)	書庫 スペース (内数)					週当たり	年間	学内	学外		
図書館	1,415	1,111	222	202	1,576	12.8	10	7.12.1 月週6 それ以 外隔週 6	246	86,811	582	9:00 ~ 19:00	5
合計	1,415	1,111	222	202	1,576	12.8	10		246	86,811	582		5

- ① 学部、キャンパスごとに図書館を有する場合は、すべて記載すること。
- ② 「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内にその学習室の具体名称等を記載すること。
- ③ 週あたりの開室日数については学期中の週当たりの実際開室日数を記載すること。
- ④ 開室時間については学期中の平日における開室時間を記載すること。
- ⑤ 年間利用実績の「学内」欄には、学生・教員・職員の延べ利用人数を記載すること。「学外」欄には、それ以外の利用者の延べ利用人数を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、「全学部の収容定員(b)」を「全研究科の収容定員(b)」に変更して記載すること。

## 表2-25

### 情報センター等の状況

情報センター等の名称	座席数	コンピュータ台数	ソフトウェアの種類の数	年間総利用時間数（平成26年度）		開館時間等	開館日数		スタッフ数 該当する場合のみ記載
				授業利用時間数	授業外利用時間数		年間	週当たり	
コンピュータ実習室	56	56	4	833	1,417	9:00～18:00	250	5	1
コンピュータ自習室	14	14	4	0	2,250	9:00～18:00	250	5	
CALL教室(7号館)	70	70	3	855	1,395	9:00～18:00	250	5	2
CALL教室(5号館)	50	50	3	630	1,620	9:00～18:00	250	5	
CALL自習室(5号館)	20	17	3	0	2,000	9:00～17:00	250	5	
図書館みらいぶらりい	66	40	1	351	2,109	9:00～19:00	246	5.5	3

注1 ソフトウェアの種類はAdobeCS5およびマイクロソフトOfficeには複数のプログラムが含まれるがそれぞれ1種類として計上した。

2 CALL関係の専任スタッフは語学教員1名を担当とした。

- ① 学部、キャンパスごとに有する場合は、すべて記載すること。
- ② コンピュータ台数については学生が利用可能な状態にある情報教育用のコンピュータの台数について記載すること。サーバ用途のコンピュータや倉庫に保管されているなどの遊休状態のものは含めない。
- ③ ソフトウェアの種類数については学生が利用可能な情報教育用のソフトウェアの種類の数。当該組織がライセンス購入した教育用の商用ソフトウェアに限定し、OS、フリーソフト、独自に開発したソフトウェアは除くこと。
- ④ 開館時間が時期によって異なる場合には、通常の開館時間を記載し、その旨を欄外に記載する。

## 表2-26

学生寮等の状況 ※該当なし

名称	所在地	個室・共同 の別	1棟当たりの室数		入寮 定員数	実際に入寮している 学生数	スタッフ数	
			個室	共同			常勤	非常勤

① 複数棟にわたって有する場合はすべて記載すること。

表3-1

職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）

	正職員	嘱託	パート (アルバイト も含む)	派遣	合計
人数	29	0	16	1	46
%	63.0	0.0	34.8	2.2	100.0%

	正職員							嘱託				パート(アルバイトも含む)				派遣				計
	男	うち 管理職	女	うち 管理職	男女 正職員 合計	管理職 合計	正職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女嘱託 職員合計	嘱託職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女パート職 員合計	パート職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女派遣 職員合計	派遣職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	
20歳代	1	0	4	0	5	0	17.2	0	0	0	—	2	6	8	50.0	0	0	0	0	13
30歳代	5	0	2	0	7	0	24.1	0	0	0	—	1	2	3	18.8	0	0	0	0	10
40歳代	4	0	7	0	11	0	37.9	0	0	0	—	0	1	1	6.3	0	1	1	100.0	13
50歳代	1	1	3	3	4	4	13.8	0	0	0	—	1	1	2	12.5	0	0	0	0	6
60歳代	2	2	0	0	2	2	6.9	0	0	0	—	0	1	1	6.3	0	0	0	0	3
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	1	1	6.3	0	0	0	0	1
合計	13	3	16	3	29	6	100.0%	0	0	0	—	4	12	16	100.0%	0	1	1	100.0%	46

定年	65歳
役職定年	歳
選択定年	歳

「管理職の定義欄」 室長・課長・主監以上
-------------------------

注1 パートの欄は、臨時職員、カウンセラー、アルバイトの数。

- ① 役職定年及び選択定年がある場合は記載すること。
- ② 管理職の定義を「管理職の定義欄」に記載すること。
- ③ パートの欄には臨時職員等も含めて記載し、欄外にその旨を記載すること。
- ④ 派遣には紹介予定派遣者を含めて記載すること。
- ⑤ 附属施設の医療系の職員は、別表を作成すること。ただし、大学職員としてカウントしている場合は、含めて記載すること。
- ⑥ 法人本部を設置している場合、法人本部の職員として発令されている者であっても大学等の業務を行っている場合は、その職員数を含めて算出し、欄外にその旨を記載すること。

## 表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学校教育法）

関連規定等	学校教育法	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第83条(大学の目的)	○	
	○第85条(教育研究上の基本組織(学部))	○	
	○第87～89条(修業年限、その特例)	○	
	○第90条(入学資格)	○	
	○第92条(学長、教授等必要な職員)	○	
	○第93条(教授会の設置)	○	
	○第104条(学位の授与)	○	
	○第108条、第122条、第132条(編入学)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○第92条(学長、教授等必要な職員) [再掲]	○	
	○第114条(事務職員)	○	
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第109条(自己点検・評価)	○	
	○第113条(教育研究活動の公表)	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第87～89条(修業年限、その特例) [再掲]	○	
	○第104条(学位の授与)[再掲]	○	
	○第105条(履修証明書の交付)	—	

\*次ページあり

### 表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学校教育法施行規則）

関連規定等	学校教育法施行規則	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第143条(教授会の権限)	○	
	○第146～149条(修業年限及びその特例に関する細目)	—	
	○第150～154条(入学資格に関する細目)	○	
	○第161条、第162条、第178条、第186条(編入学、転学等)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	—	—	—
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第4条(学則記載事項)	○	
	○第24条(指導要録)	○	
	○第28条(備えるべき表簿)	○	
	○第163条(学年の始期、終期)	○	
	○第166条(自己点検・評価に関する細目)	○	
	○第172条の2(教育研究活動等の情報の公表)	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第26条(学生に対する懲戒の手続きの決定)	○	
	○第164条(履修証明書の交付に関する細目)	—	
	○第173条(卒業証書授与)	○	

\*次ページあり

### 表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（大学設置基準）

関連規定等	大学設置基準	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第3～6条(教育研究上の基本組織(学部、学科、学部以外の基本組織))	○	
	○第18条(収容定員)	○	
	○第40条の4(大学等の名称)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○第7条(教員組織の編成)	○	
	○第10条(授業科目の担当)	○	
	○第12～13条(専任教員)	○	
	○第13条の2～17条(学長、教授、准教授、講師、助教、助手の資格)	○	
	○第34条(校地)	○	
	○第35条(運動場)	○	
	○第36条(校舎等施設)	○	
	○第37条(校地の面積)、第37条の2(校舎の面積)	○	
	○第38条(図書等の資料及び図書館)	○	
	○第39条(附属施設)、第39条の2(薬学実務実習に必要な施設)	—	
	○第40条(機械、器具等)	○	
	○第40条の2(二以上の校地における施設整備)	—	
	○第40の3(教育研究環境の整備)	○	
	○第41条(事務組織)	○	
○第42条(厚生補導の組織)	○		
○第60条(段階的整備)	○		

\*次ページあり

### 表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（大学設置基準）

関連規定等	大学設置基準	遵守状況	備考
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第2条(教育研究上の目的)	○	
	○第2条の2(入学者選抜の方法)	○	
	○第19～21条(教育課程、単位の計算方法)	○	
	○第22～23条(授業期間)	○	
	○第24～25条(授業を行う学生数、授業の方法)	○	
	○第25条の2(成績評価基準等の明示等)	○	
	○第25条の3(教育内容等の改善のための組織的な研修等)	○	
	○第27条(単位の授与)	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第42条の2(社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を培うための体制)	○	
	○第27条（単位の授与） [再掲]	○	
	○第27条の2(履修科目の登録の上限)	○	
	○第28条(他の大学・短大の授業科目の履修等)	○	
	○第29条(大学以外の教育施設等での学修)	○	
	○第30条(入学前の既修得単位等の認定)	○	
	○第30条の2(長期にわたる教育課程の履修)	○	大学院のみ
	○第31条(科目等履修生等)	○	
○第32条(卒業の要件)	○		

\*次ページあり

### 表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学位規則）

関連規定等	学位規則	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第2条(学位授与の要件)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	—	—	—
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	—	—	—
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第2条(学位授与の要件)[再掲]	○	
	○第10条(専攻分野の名称)	○	
	○第13条(学位規程の制定・報告)	○	

\*次ページあり

### 表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（告示）

関連規定等	告示	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○大学入学に関し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者を指定する件【学校教育法施行規則】等	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○大学新設等の場合における教員組織、校舎等の施設及び設備の段階的整備について定める件【大学設置基準】	○	
	○薬学部における実務家教員の要件等【大学設置基準】等	—	
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○高度メディア授業について定める件【大学設置基準】	—	
	○大学が授業の一部を校舎及び附属施設以外の場所で行う場合について定める件【大学設置基準】等	—	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○大学が単位を与えることのできる学修を定める件【大学設置基準】等	○	

\*次ページあり

### 表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（私立学校法）（私立大学の場合のみ）

関連規定等	私立学校法	遵守状況	備考
学校法人の運営に関する規定等	○第35条（役員）	○	
	○第36条（理事会）	○	
	○第37条（役員の職務）	○	
	○第38条（役員の選任）	○	
	○第39条（役員の兼職禁止）	○	
	○第40条（役員の補充）	○	
	○第40条の5（利益相反行為）	○	
	○第41条～43条（評議員会）	○	
	○第44条（評議員の選任）	○	
	○第45条（寄附行為変更の認可等）	○	
	○第46条（評議員会に対する決算等の報告）	○	
	○第47条（財産目録等の備付け及び閲覧）	○	
○第48条（会計年度）	○		

- ① 「関連規定等」の内容を踏まえ、学校教育法をはじめ、各種法令と大学の諸規定と照合し、遵守の状況を「○」「×」で記載し、該当しない場合は、「―」で記載すること。
- ② 遵守の状況が「×」又は「―」の場合及び状況説明等が必要な場合は、「備考」欄にその理由等を記載すること。

### 表3-3

#### 教育研究活動等の情報の公表状況について

公表の項目	公表の内容	公表の方法
大学の教育研究上の目的に関すること	大学、学部、学科の教育研究上の目的(大学学則第1条、第3条の2) 大学院、専攻の教育研究上の目的(大学院学則第1条、第4条第2項)	大学ホームページに「教育研究活動等の公表」頁を 設け情報を公表している。
教育研究上の基本組織に関すること	大学、学部、学科等の紹介(学科・コース案内 等、大学学則第3条) 大学院、研究科、専攻等の紹介(専攻案内 等、大学院学則第4条第1項)	大学ホームページに「教育研究活動等の公表」頁を 設け情報を公表している。
教員組織、教員の数並びに各教員が 有する学位及び業績に関すること	学園の組織体制図 教員組織(学科・職位別教員数、非常勤教員数 等) 年齢構成(職位別) 教員情報(学位・研究業績 等)	大学ホームページに「教育研究活動等の公表」頁を 設け情報を公表している。
入学者に関する受入方針及び入学者 の数、収容定員及び在学する学生の 数、卒業又は修了した者の数並びに 進学者数及び就職者数その他進学 及び就職等の状況に関すること	入学者に関する受入方針(アドミッションポリシー) 入学者数(入学者推移) 在学者数(収容定員、在籍学生数、編入学定員、編入学生数 等) 留学生数、社会人入学学生数、海外派遣学生数 卒業者(卒業(修了)者数、進学者数、就職者数 等) 就職先の情報(就職実績)	大学ホームページに「教育研究活動等の公表」頁を 設け情報を公表している。
授業科目、授業の方法及び内容並びに 年間の授業の計画に関すること	講義概要(授業科目名、授業担当者、開講年次・学期、概要、教育目標との 関連、到達目標、評価方法、テキスト・教材・経費、授業計画、学習上のアド バイス等)	大学ホームページに「教育研究活動等の公表」頁を 設け情報を公表している。
学修の成果に係る評価及び卒業又は 修了の認定に当たっての基準に関する こと	学位(大学学則第44条/大学院学則第36条) 成績の評価 卒業(修了)に必要な修得単位数(大学学則第42条、別表第1、別表第2/ 大学院学則第33条、別表)	大学ホームページに「教育研究活動等の公表」頁を 設け情報を公表している。
校地、校舎等の施設及び設備その他の 学生の教育研究環境に関すること	所在地、交通案内、アクセスマップ キャンパスや運動施設概要(学内施設 等) 学生の課外活動等の状況	大学ホームページに「教育研究活動等の公表」頁を 設け情報を公表している。
授業料、入学料その他の大学が徴収す る費用に関すること	授業料、入学料その他の費用徴収(入学検定料、入学料、授業料等納入金 等)	大学ホームページに「教育研究活動等の公表」頁を 設け情報を公表している。
大学が行う学生の修学、進路選択及び 心身の健康等に係る支援に関すること	学習サポートセンター・教職指導センター 海外学習プログラム(留学生数及び海外派遣学生数) キャリアセンター ウエルネスセンター 障害学生修学支援(障害学生修学支援の手引き) ハラスメント相談室(ハラスメントの防止等に関する規程 等)	大学ホームページに「教育研究活動等の公表」頁を 設け情報を公表している。

- ① 「公表の内容」の欄には詳細な公表内容の名称等を列記して記載すること。
- ② 「公表の内容」の欄に列記されている内容に対応して、「公表の方法」の欄には詳細な公表方法等を記載すること。
- ③ 「公表の項目」の全部又は一部該当しない場合、「公表の内容」の欄及び「公表の方法」の欄に「公表なし」と記載すること。

### 表3-4

財務情報の公表状況（前年度実績）

#### 【閲覧の方法】

閲覧の方法 （自由筆記）	法人事務局に財務書類が備え付けてあり、財産目録等の閲覧取扱規程により請求をすれば該当者は閲覧できる。
-----------------	--

#### 【その他開示方法】

自己点検・ 評価報告書			学内広報誌			大学機関紙			財務状況に 関する報告書			学内LAN			ホームページ （ウェブサイト 等）			その他 （一般向けの 経済紙等）			開示請求があれ ば対応する		
資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借
															○	○	○				○	○	○

- ① 財務情報の閲覧の方法を自由筆記すること。
- ② 【その他の開示方法】について、あてはまる部分に○印を記載すること。
- ③ 受審前々年度決算の資金収支計算書（資金）・消費収支計算書（消費）・貸借対照表（貸借）について、受審前年度に公表したものをすべて記載すること。

表3-5

消費収支計算書関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）

	比 率	計算式	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備 考
1	人件費比率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	63.4%	64.4%	67.3%	64.4%	65.4%	
2	人件費依存率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	90.1%	91.7%	96.3%	87.5%	91.7%	
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰 属 収 入}}$	24.5%	25.7%	26.0%	23.5%	25.1%	
4	管理経費比率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	4.9%	5.3%	5.1%	6.9%	5.8%	
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
6	消費支出比率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	93.5%	96.5%	100.6%	95.5%	96.5%	
7	消費収支比率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	100.9%	101.3%	130.3%	126.5%	103.9%	
8	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰 属 収 入}}$	70.4%	70.2%	69.9%	73.5%	71.3%	
9	寄付金比率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.3%	0.3%	0.5%	0.4%	0.5%	
10	補助金比率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	23.2%	22.1%	19.3%	20.8%	20.1%	
11	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰 属 収 入}}$	7.4%	4.8%	22.8%	24.5%	7.1%	
12	減価償却費比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{消 費 支 出}}$	9.0%	10.5%	10.5%	9.7%	10.5%	

- ① 「学校法人会計基準」に基づく消費収支計算書（法人全体のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。  
 なお、法人として当該大学のみを運営している場合は、消費収支計算書（法人全体のもの）のみを作表し、表3-6「消費収支関係比率計算書（大学単独）」には記載しないこと。ただし、医・歯学部などで附属病院を併設している場合には、表3-6も作成すること。

表3-6

消費収支計算書関係比率（大学単独）（過去5年間）

	比 率	計算式	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備 考
1	人件費比率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	54.8%	53.1%	53.6%	55.1%	60.3%	
2	人件費依存率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	68.4%	65.3%	65.2%	66.3%	74.9%	
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	23.9%	22.3%	24.7%	22.4%	26.7%	
4	管理経費比率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	5.1%	6.0%	5.5%	7.4%	5.5%	
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
6	消費支出比率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	84.8%	83.4%	87.0%	85.4%	92.9%	
7	消費収支比率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	87.1%	84.5%	127.7%	68.7%	183.5%	
8	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	80.2%	81.3%	82.2%	83.2%	80.5%	
9	寄付金比率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.5%	0.2%	0.8%	0.7%	0.6%	
10	補助金比率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	13.9%	14.1%	12.3%	11.8%	11.7%	
11	基本金組入率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	2.6%	1.4%	31.9%	-24.4%	49.4%	
12	減価償却費比率	$\frac{\text{減 価 償 却 額}}{\text{消 費 支 出}}$	10.0%	11.0%	10.9%	12.2%	12.8%	

- ① 「学校法人会計基準」に基づく消費収支計算書（大学単独のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。  
 ② 大学単独のものを記載すること（医、歯系学部を有する大学の場合、附属病院なども除外すること）。

### 表3-7

貸借対照表関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）

	比 率	計算式	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備 考
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	71.9%	68.3%	71.0%	77.0%	77.6%	
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	28.1%	31.7%	29.0%	23.0%	22.4%	
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$	13.2%	12.3%	10.9%	11.1%	10.4%	
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	4.1%	5.7%	7.4%	4.4%	4.5%	
5	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	82.7%	82.1%	81.7%	84.5%	85.1%	
6	消費収支差額 構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	-2.6%	-2.9%	-8.0%	-12.6%	-13.4%	
7	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	86.9%	83.1%	86.9%	91.1%	91.2%	
8	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}+\text{固定負債}}$	74.9%	72.3%	76.7%	80.6%	81.3%	
9	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	687.1%	561.0%	391.3%	526.3%	498.3%	
10	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	17.3%	17.9%	18.3%	15.5%	14.9%	
11	負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	21.0%	21.8%	22.5%	18.3%	17.5%	
12	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	752.6%	912.8%	747.2%	583.4%	562.7%	
13	退職給与引当 預金率	$\frac{\text{退職給与引当特定預金(資産)}}{\text{退職給与引当金}}$	53.8%	51.7%	46.4%	45.8%	42.1%	
14	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
15	減価償却比率	$\frac{\text{減価償却累計額(図書を除く)}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	39.4%	42.2%	44.7%	46.3%	44.0%	

① 「学校法人会計基準」に基づく貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。

② 「総資金」は負債＋基本金＋消費収支差額を、「自己資金」は基本金＋消費収支差額をさす。

表3-8

要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）

（単位：千円）

	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	要積立額	金融資産								
退職給与引当金	1,935,860	1,040,705	1,822,913	942,228	1,629,728	756,024	1,618,154	741,258	1,525,110	642,198
減価償却累計額	3,588,682	0	3,878,631	0	4,114,173	258,364	4,328,167	479,102	4,602,872	714,019
2号基本金引当資産	138,000	138,000	205,000	205,000	854,400	854,400	464,000	464,000	661,000	661,000
3号基本金引当資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4号基本金	227,264		227,264		227,264		227,264		227,264	
借入金	0		0		0		0		0	
未払金・割賦金	41,540		279,310		459,607		39,216		35,310	
その他引当特定資産		711,028		578,659		600,681		401,176		421,299
現金預金		3,865,443		4,604,318		4,057,084		3,264,035		3,192,169
有価証券		257,000		100,000		100,000		0		0
未収入金		90,473		117,130		175,840		84,731		79,764
計		6,102,649		6,547,335		6,802,393		5,434,302		5,710,449
総資産		14,622,768		14,871,018		14,924,854		14,585,733		14,629,725
総資産に対する金融資産の割合		41.73%		44.03%		45.58%		37.26%		39.03%
4号基本金に対する現金預金の割合		1700.86%		2025.98%		1785.19%		1436.23%		1404.61%

## 学生生徒等納付金に係る学生数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
比治山大学大学院	25名	19名	18名	18名	13名
比治山大学	1,172名	1,210名	1,179名	1,201名	1,225名
比治山大学比治山大学短期大学部	616名	566名	588名	604名	606名
比治山大学・比治山大学短期大学部専攻科	47名	44名	24名	21名	21名
比治山女子高等学校	589名	598名	625名	699名	694名
比治山女子中学校	421名	351名	285名	238名	260名
比治山大学比治山短期大学部附属幼稚園	146名	145名	143名	145名	146名
合計	3,016名	2,933名	2,862名	2,926名	2,965名

① 学校法人会計基準に基づく貸借対照表を参照に記載すること。

② 「学生生徒等納付金に係る学生数」の欄には大学及び大学院のほか、同一法人内の他の学校も含めて記載すること。